

事業報告編

■貸出サービス

1. 貸出サービス

武蔵野市に在住、在勤、在学の方、及び隣接市区（三鷹、小金井、西東京、杉並、練馬）に在住の方は、利用登録をすることができます。

【貸出可能数、期間】

資料名	貸出数	貸出期間
図書・雑誌	合わせて10冊	2週間
CD	2タイトル	
ビデオ・DVD	合わせて2タイトル	

※ DVDは平成23年1月より貸出を開始

2. 有効登録者数

(人口は平成30年4月1日現在)

	一般(人)	児童(人)	合計(人)	人口(人)	利用率(%)
市民	32,586	6,831	39,417	145,491	27.1
市外	31,127	4,407	35,534	—	—
合計	63,713	11,238	74,951	—	—

※ 有効登録者数は、登録者の内、平成29年度内に利用があった人数。(平成29年度末時点で図書館カードが有効期限内の人数の合計ではない。)登録者の定義は、全国規模で統計を取っている日本図書館協会の有効登録者数を採用。

※ 利用率は人口に対する利用者の割合

※ 市外計は在勤・在学・近隣市区在住者

3. 貸出数

開館日数	図書			雑誌	視聴覚資料	相互貸借	合計	一日平均
	一般	児童	小計					
307	1,493,218	716,535	2,209,753	136,346	75,339	4,070	2,425,508	7,901

平成29年度は、9月から吉祥寺図書館がリニューアル工事のため半年間閉館していたため、登録者数、貸出数とも昨年度より減少しています。一般書8.9%減、児童書6.7%減、全体として8.7%減となっています。冊・点数としては23万冊・点程減少しています。この数字は、27年度の貸出数合計とほぼ同じ数字となっています。

武蔵野市立図書館の個人貸出数は、全国と同規模自治体(人口10~15万人)の中ではここ数年第1位が続いています。(『図書館年鑑2017』より)また、近隣自治体の中でも、平成28年度の市民一人当たりの貸出数18.4冊・点は第1位です。(『平成29年度東京都公立図書館調査』より)

なお、開館日数は、館により異なるため、1館でも開館していた日の合計日数を載せています。

■ 予約・リクエストサービス

1. 予約・リクエストサービス

図書館では、利用者から要望のあった資料が貸出中又は他館在庫の場合は予約、所蔵していない場合はリクエストとして受け付けています。

※AV資料（視聴覚資料）、新聞・雑誌（新規購入）、及びコミックスについては、リクエストは受け付けていません。

予約・リクエストの申し込みに対して、以下の方法により提供しています。

搬送：希望する資料が受け付けした市立図書館がなく、他の市内の図書館が所蔵している場合は、受取希望館に資料を搬送し、利用者に提供しています。

返却待ち：希望する資料が全て貸出中の場合は、返却されたものから予約申込順に希望者に資料が割り当てられ、受取希望館で提供しています。

購入：利用者からの要望に十分応えるために、新刊本や購入可能な図書は図書館の収集方針をもとに購入し、できる限り提供しています。また、予約が多い図書は複数購入し、利用者の要望に迅速に応えられるようにしています。

相互貸借：予約図書は年々増加し、また多岐に渡っています。これらの要求に応えるために、市内図書館の蔵書だけでなく、都立図書館、多摩地区の市町村立図書館、都内の区立図書館、国立国会図書館などの相互貸借システムを利用して、利用者からの要望にできる限りお応えしています。

※平成26年5月より、予約・リクエストサービスの見直しを行い、市内在住者を優先するため、市内図書館に未所蔵の資料のリクエストについては、市内在住者のみをサービス対象としました。

2. 予約件数（館別受付予約件数）

単位：件

	中央	吉祥寺	プレイス	WEB予約	全館合計
搬送・返却待ち	36,251	11,400	71,509	481,995	601,155
購入	2,661	503	1,198	—	4,362
相互貸借	1,674	620	1,776	—	4,070
合計	40,586	12,523	74,483	481,995	609,587

※ 「搬送・返却待ち」は図書・雑誌・AV含む

※ 貸出処理館で集計

※ 相互貸借数は、館内閲覧分及び利用者キャンセル分も含む

※ 吉祥寺図書館は、改修工事中の閉館を除く、4～8月までの数。

3. 相互貸借件数

(1) 借受分（他の公共図書館から武蔵野市への借用分）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
他市区図書館	1,139	418	1,133	2,690
都立図書館	454	198	615	1,267
国会図書館	54	4	22	80
その他図書館	27	0	6	33
合計	1,674	620	1,776	4,070

※その他図書館：都外公立図書館、大学図書館等

(2) 貸出分（武蔵野市から他の公共図書館への貸出数）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
都内公立図書館	3,502	364	1,067	4,933
都外公立図書館	10	4	3	17
合計	3,512	368	1,070	4,950

※ 吉祥寺図書館は、改修工事中の閉館を除く、4～8月までの数。

4. 人気ランキング（平成29年4月～平成30年3月の貸出回数）

一般図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	コンビニ人間	村田 沙耶香	文藝春秋	522
2	羊と鋼の森	宮下 奈都	文藝春秋	518
3	人形の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎	512
4	ラプラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA	485
5	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	幻冬舎	480
6	希望荘	宮部 みゆき	小学館	475
7	火花	又吉 直樹	文藝春秋	474
8	危険なビーナス	東野 圭吾	講談社	456
9	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子	小学館	432
10	フランス人は10着しか服を持たない[1][2]	ジェニファー・L・スコット	大和書房	424
11	サラバ！上・下	西 加奈子	小学館	416
12	恋のゴンドラ	東野 圭吾	実業之日本社	403
13	みかづき	森 絵都	集英社	401
14	海の見える理髪店	荻原 浩	集英社	377
15	コーヒーが冷めないうちに	川口 俊和	サンマーク出版	352
16	陸王	池井戸 潤	集英社	346
17	騎士団長殺し 第1部 第2部	村上 春樹	新潮社	318
18	ツバキ文具店	小川 糸	幻冬舎	307
19	罪の声	塩田 武士	講談社	282
20	終わった人	内館 牧子	講談社	280

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

ヤングアダルト図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	羊と鋼の森	宮下 奈都	文藝春秋	518
2	鹿の王 上・下	上橋 菜穂子	KADOKAWA	259
3	君の臍臓を食べたい	住野 よる	双葉社	242
4	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	226
5	“ハリー・ポッター”シリーズ (12冊)	J・K・ローリング	静山社	162
6	また、同じ夢を見ていた	住野 よる	双葉社	139
7	名探偵コナン 1～94	青山 剛昌	小学館	126
8	小説君の名は。	新海 誠	KADOKAWA	116
9	夜のピクニック	恩田 陸	新潮社	113
10	夜と霧 新版	ヴィクトール・E・フランクル	みすず書房	104
11	ビブリア古書堂の事件手帖 1～7	三上 延	KADOKAWA (4巻までアスキー・メディアワークス)	102
12	ちはやふる 1～37	末次 由紀	講談社	96
13	ハリネズミの願い	トーン・テレヘン	新潮社	95
14	か「」く「」し「」ご「」と「	住野 よる	新潮社	89
14	西の魔女が死んだ	梨木 香歩	新潮社	89
14	ドラゴンボール 1～34	鳥山 明	集英社	89
17	ノルウェイの森 上・下	村上 春樹	講談社	87
18	僕らが毎日やっている最強の読み方	池上 彰、佐藤 優	東洋経済新報社	86
19	子ども武蔵野市史	井上 孝	武蔵野市教育委員会 教育部図書館 武蔵野市立図書館	85
20	ワンダー	R・J・パラシオ	ほるぷ出版	80
20	モモ	ミヒヤエル・エンデ	岩波書店	80

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

ヤングアダルト図書ベスト10 (*マンガを除く)

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	羊と鋼の森	宮下 奈都	文藝春秋	518
2	鹿の王 上・下	上橋 菜穂子	KADOKAWA	259
3	君の臍臓を食べたい	住野 よる	双葉社	242
4	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	226
5	“ハリー・ポッター”シリーズ (12冊)	J・K・ローリング	静山社	162
6	また、同じ夢を見ていた	住野 よる	双葉社	139
7	小説君の名は。	新海 誠	KADOKAWA	116
8	夜のピクニック	恩田 陸	新潮社	113
9	夜と霧 新版	ヴィクトール・E・フランクル	みすず書房	104
10	ビブリア古書堂の事件手帖 1～7	三上 延	KADOKAWA (4巻までアスキー・メディアワークス)	102

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

児童図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	だるまさんが	かがくい ひろし	ブロンズ新社	401
2	だるまさんと	かがくい ひろし	ブロンズ新社	383
3	だるまさんの	かがくい ひろし	ブロンズ新社	372
3	はらぺこあおむし (改訂)	エリック・カール	偕成社	372
5	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社	342
6	ぐりとぐら	中川 李枝子	福音館書店	324
7	あーん、して	スギヤマ カナヨ	アリス館	316
8	でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	間瀬 なおかた	ひさかたチャイルド	312
9	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社	302
9	もこもこもこ	谷川 俊太郎	文研出版	302
11	いろいろたまご	山岡 ひかる	くもん出版	298
12	ぷくちゃんのすてきなぱんつ	ひろかわ さえこ	アリス館	289
13	おふろだいすき	松岡 享子	福音館書店	288
14	おさるのジョージパンケーキをつくる	M. レイ	岩波書店	283
14	どろんこハリー	ジーン・ジオン	福音館書店	283
16	ぞうくんのさんぽ	なかの ひろたか	福音館書店	281
17	いろいろごはん	山岡 ひかる	くもん出版	280
17	いろいろバナナ	山岡 ひかる	くもん出版	280
19	しろくまちゃんぱんかいに	わかやま けん	こぐま社	278
20	がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん	安西 水丸	福音館書店	277
20	くっついた	三浦 太郎	こぐま社	277

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

■ 新聞・雑誌

新聞・雑誌は、その時代の社会状況を最もよく映している資料として、発行直後はもとより、月日がたってからも多く利用されます。そこで、武蔵野市では利用頻度の多い資料及び所蔵する価値の高い資料等を3館で分担し、永久保存するものから短期間で廃棄するものまで分類して保存しています。

1. 新聞・雑誌所蔵タイトル数

種別	中央	吉祥寺	プレイス	全館
新聞	45 (12)	22 (2)	38 (8)	55 (16)
雑誌	463 (30)	208 (2)	631 (24)	837 (44)

※ () は外国語の新聞・雑誌のタイトル数

※ 新聞には、官報、東京都公報を含む

2. 官報・新聞縮刷版等

資料名	刊別	所蔵館及び保存年		
		中央	吉祥寺	プレイス
官報	日刊	10年	1年	1年
東京都公報	日刊	10年	1年	1年
朝日新聞縮刷版	月刊	1958 (昭和33) . 1 ~	2年	3年
日本経済新聞縮刷版	月刊	1981 (昭和56) . 1 ~	2年	2年
毎日新聞縮刷版	月刊	1981 (昭和56) . 1 ~	2年	2年
読売新聞縮刷版	月刊	1981 (昭和56) . 1 ~	2年	2年
朝日新聞武蔵野版※	日刊	1994 (平成6) . 1 ~	—	—
産経新聞武蔵野版※	日刊	1957. 1 ~1974. 12 (昭和32~49) 1993 (平成5) . 1 ~	—	—
東京新聞武蔵野版※	日刊	1993 (平成5) . 1 ~	—	—
毎日新聞武蔵野版※	日刊	1951. 1 ~1975. 12 (昭和26~50) 1993 (平成5) . 1 ~	—	—
読売新聞武蔵野版※	日刊	1970. 1 ~1975. 12 (昭和45~50) 1993 (平成5) . 1 ~	—	—
朝日新聞復刻版	—	1988. 7 ~1957. 12 (明治21~昭和32)	—	—

※ 各新聞の武蔵野版のみを切り取り、製本したもの

■郷土・行政資料

武蔵野市に関する郷土・行政資料は、市立図書館が責任を持つべき資料として、積極的に収集、保存しています。

1. 資料の主な種類

- (1) 参考図書 [郷土・行政資料目録等]
- (2) 地域情報資料 [ガイドブック、地図等]
- (3) 自治体資料 [予算・決算書、議会議事録、例規類集、広報、統計、調査報告等]
- (4) 歴史・民俗資料 [地方史、祭礼等]
- (5) 雑誌 [タウン誌、地方誌、郷土研究誌等]

2. 分類

M	別置記号 (MUSASHINOの頭文字)	
(例) A 1	主題分類 (英字1字・数字1字)	: 三郷研 (※) 分類に準拠
(例) 0 0	地理区分 (数字2字) *武蔵野市は10	: 三郷研地理区分に準拠

※三多摩郷土資料研究会 (現「三多摩地域資料研究会」)

3. 年間受入・除籍資料冊数

※今年度から仮除籍状態の数も反映させた。

単位：冊

	受入冊数	除籍・仮除籍冊数	資料数
中央	830	2,525	24,863
吉祥寺	273	291	1,115
プレイス	378	517	2,681
合計	1,481	3,333	28,659

4. 定点撮影

武蔵野市の景観の移り変わりを郷土写真資料として記録、保存するため、平成4年度より市内の定められた地点を定期的に撮影しています。平成18年度より、資料のデジタル化を進め、平成4年度～19年度はCD-R、平成20年度よりDVD-Rにて作成、管理しています。

撮影箇所 (平成29年度現在)

撮影地点	箇所	撮影年度
①道路交差点1、駅前広場、商店街、公園、踏切、橋、公衆浴場、その他	99箇所	隔年
②畑、果樹園、栗林、雑木林、竹林、梅林、道路交差点2、並木道、銘木	145箇所	隔年
公園①	64箇所	4年に1回※
公園②	52箇所	4年に1回※

※ 新設公園については、設置年度に撮影する

5. 市民文庫

中央図書館では、市内在住の方が著して図書館が寄贈を受けた図書を、「市民文庫」として受け入れています。

■市史編纂

1. 武蔵野市史

昭和 37 年に武蔵野市史編纂委員会が発足し、昭和 40 年に『武蔵野市史資料編』、昭和 43 年に『武蔵野市史続資料編一』、昭和 45 年に『武蔵野市史』を刊行しました。その後、委員会は解散しましたが、図書館内に置かれた「市史編纂室」で引き続き資料整理が行われ、専門家への委託により『続資料編』の刊行が継続されました。市史の刊行は、平成 24 年『続資料編十三』の刊行をもって終了しました。これらの刊行物は、図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物として、各図書館、市役所西棟 7 階市政資料コーナーで提供しています。

市史編纂室が編纂した市史の刊行年及び内容等

	書名	刊行年	内容	価格
1	武蔵野市史資料編	昭和 40 年		2,200
2	武蔵野市続資料編 一	昭和 43 年	武蔵野市の民俗 他	1,000
3	武蔵野市史	昭和 45 年		4,700
4	武蔵野市史 史料目録編 一	昭和 48 年	井口家文書（旧関前村）	500
5	武蔵野市史 史料目録編 二	昭和 49 年	河田家（旧吉祥寺村）、井野家（旧西窪村）、平野家（旧境新田）、後藤家（旧境村）、延命寺（旧関前村）の各文書に基づく	750
6	武蔵野市史続資料編 二	昭和 59 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 一	4,400
7	武蔵野市史続資料編 三	昭和 61 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 二	4,400
8	武蔵野市史続資料編 四	昭和 62 年	井口家文書（旧関前村） 一	4,400
9	武蔵野市史続資料編 五	平成元年	井口家文書（旧関前村） 二	4,400
10	武蔵野市史続資料編 六	平成 3 年	井口家文書（旧関前村） 三	4,400
11	武蔵野市史続資料編 七	平成 5 年	井口家文書（旧関前村） 四	4,400
12	武蔵野市史続資料編 八	平成 6 年	井口家文書（旧関前村） 五	4,500
13	武蔵野市史 史料目録編 三	平成 11 年	境・秋本家文書	3,500
14	武蔵野市史続資料編 九	平成 14 年	諸家文書 一	4,500
15	武蔵野市史続資料編 十	平成 17 年	境・秋本家文書 一	4,500
16	武蔵野市史続資料編 十一	平成 19 年	境・秋本家文書 二	4,500
17	武蔵野市史続資料編 十二	平成 22 年	境・秋本家文書 三	4,500
18	武蔵野市史続資料編 十三	平成 24 年	境・秋本家文書 四	4,500

2. 子ども武蔵野市史

『子ども武蔵野市史』は、小学校高学年から中学生、および入門者を対象とした資料で、原始、古代から現代までの武蔵野市の歴史をわかりやすく紹介しています。平成 19 年度より 3 年間をかけて執筆され、平成 21 年度（平成 22 年 3 月）に刊行されました。図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物としての提供も行っています。

『子ども武蔵野市史』の内容等

井上 孝著 平成 22 年刊 原始・古代～現代史、年中行事 価格 500 円

■ AVサービス

AV資料（視聴覚資料）は中央図書館でCD、ビデオ、DVDを所蔵しています。平成17年11月から予約を開始し、全館で貸出を行っています。平成23年1月より、DVDの貸出を開始しました。

貸出点数はCD1人2タイトル、ビデオ・DVD1人2タイトル、合計4タイトルまでです。貸出期間はそれぞれ2週間となっています。

中央図書館には、CD、DVDの館内視聴ブースがあります。館内視聴は、1人1日1回に限り、当日1階メインカウンターで受け付けます。

吉祥寺図書館は、平成29年9月より改修工事を行い、平成30年4月16日のリニューアルオープンに伴い、所蔵していたCDは、すべて中央図書館に移管しました。

※ 吉祥寺図書館資料所蔵数・デッキ所有数は、改修工事中の閉館前の数。貸出件数は、8月までは吉祥寺図書館、9月以降は臨時窓口での貸出件数の合計。

1. 資料所蔵数

※今年度より、仮除籍状態の数も反映させた。 単位：点

種別	中央	吉祥寺	合計
CD	8,512	3,069	11,581
ビデオ	2,252	—	2,252
DVD	3,162	—	3,162

2. 貸出件数

単位：件

中央	吉祥寺	プレイス	合計
53,631	12,422	9,286	75,339

3. 視聴用デッキ所有数

単位：台

種別	中央	吉祥寺
CD用	—	3
CD・DVD共用	6	—

4. AVブース利用状況

単位：件

種別	中央	吉祥寺	合計
CD	319	478	797
DVD	3,070	—	3,070
合計	3,389	478	3,867

■児童サービス

子どもと本のより良い結びつきを作り出すことを目的に、様々な児童サービスを行っています。

1. こどもまつり

様々な行事を行うことで、子どもたちに図書館が「新しい発見ができる、知的好奇心を刺激するところ」であることをアピールし、また図書館利用を促進させることを目的に、平成元年より開催しています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

開催期間 7月22日(土)～31日(月)

対 象 幼児、小学生

中央図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
22(土)	映画会「ムーミンパペット・アニメーション ムーミン谷の夏まつり」(87分)	午前10時／幼児・小学生とその保護者／70名	30	21	51
23(日)	科学遊び「ふしぎな色水～酸とアルカリ～」	午前10時／小学生／25名	23		23
23(日)	科学遊び「宇宙ってどんなところ？～月の形がわかる早見盤をつくろう～」	午後2時／小学生／25名	25		25
24(月)	点字教室「点字で名刺・しおりをつくろう～」	午後2時／小学生3～6年生／25名	6		6
25(火)	工作教室「ポップアップカードをつくろう」	午後2時／小学3～6年生／25名	21		21
26(水)	お話し会スペシャル(各回40分)	午前10時30分／乳幼児 午後3時／小学生	19	15	34
29(土)	映画会「ディズニー映画 ピーターパン」(75分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／70名	22	16	38
30(日)	映画会「小さな世界はワンダーランド」(55分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／70名	28	16	44
31(月)	工作教室「フェルトでしあわせの青い鳥をつくろう」	午後2時／小学生／25名	25		25
合 計			199	68	267

吉祥寺図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23(日)	映画会「ぼくは王さま たまごがいっぱい」ほか (55分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／50名	18	14	32
24(月)	工作教室「フェルトでしあわせの青い鳥をつくろう」	午後2時／小学生／25名	27		27
26(水)	科学遊び「化石・ふしぎな石～木の葉の化石を探そう・アンモナイトのレプリカをつくろう～」	午前10時／小学生／25名	24		24
26(水)	科学遊び「キミは『ど根性チョウチョ！パタリンチョウ』をしっているか？」	午後2時／小学生／25名	13		13
27(木)	お話し会スペシャル (75分)	午前10時30分／乳幼児 午後3時／小学生	34	24	58
31(月)	映画会「おじゃる丸スペシャル 銀河がマロをよんでいる」 (54分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／50名	18	10	28
合 計			134	48	182

武蔵野プレイス

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
22(土)	映画会「ぼくは王さま しゃぼんだまのくびかざり」ほか (55分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／150名	28	16	44
24(月)	科学遊び「DNAってなんだろう～DNAをとりだそう、二重らせんストラップをつくろう～」	午前10時／小学生／25名	25		25
24(月)	科学遊び「煮干しの解剖とチリメンモンスターをさがせ！～生物多様性ってなあに？～」	午後2時／小学生／25名	27		27
25(火)	工作教室「フェルトでしあわせの青い鳥をつくろう」	午後2時／小学生／25名	28		28
27(木)	工作教室「ポップアップカードをつくろう」	午後2時／小学3～6年生／25名	10		10
29(土)	お話し会スペシャル(各回40分)	午前10時30分／乳幼児 午後3時30分／小学生	70	57	127
31(月)	映画会「動物の赤ちゃん ドキドキ編」ほか(60分)	午後2時／幼児・小学生とその保護者／150名	60	35	95
合 計			248	108	356

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	581	224	805

2. どっきんどようび

普段図書館に来ない子どもたちにも、図書館に親んでもらい、本に関連した楽しい催しを行うことで、図書の利用促進を図っています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

日 時 中 央：偶数月 第2土曜日、3月、午後2時30分より

吉 祥 寺：7・8月 第2土曜日、午後2時より

プレイス：5・9・1月 第2土曜日、午後2時30分より

*吉祥寺図書館が9月より改修工事のため、今年度の開催月は変則的なものになっています。

中央図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
4	映画会	「1ねん1くみシリーズ」4本	70	16	9	25
6	映画会	「あらしのよるに・ひみつのともだち2」	70	21	11	32
8	映画会	「ふたつの胡桃」	70	6	4	10
10	工作教室	「外国語新聞でエコバックをつくろう」 (講師：図書館職員)	25	9		9
12	工作教室	「クリスマスリースをつくろう」 (講師：図書館職員)	20	15		15
2	人形劇	「王子さまの耳はロバの耳」 (劇団なるにあ)	70	62	53	115
3	映画会	「日本の昔ばなし うらしまたろう」他	70	18	13	31
合 計				147	90	237

吉祥寺図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
7	映画会	「くまのコールテンくん」	50	24	21	45
8	人形劇	「がまくんとかえるくん」 (人形劇団ぽぽろ)	50	46	42	88
合 計				70	63	133

武蔵野プレイス

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
5	映画会	「はらぺこあおむし」ほか	150	55	40	95
9	工作教室	「まつぼっくりで恐竜をつくろう！」 (講師：つだなおこ)	25	20		20
1	人形劇	「うしとカエル」 (人形劇 木ぐつの木)	100	90	81	171
合 計				165	121	286

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	382	274	656

3. おはなし会

絵本の読み聞かせや簡単な工作を通じて、子どもたちに本の楽しさを知ってもらい、図書館に親しみをもってもらうため開催しています。

場 所	中央・吉祥寺・プレイス
日 時	中央・吉祥寺：毎週水曜日（第1水曜日は館内整理日のため実施せず）、 午後3時より プレイス：毎週金曜日 午後3時30分より
対 象	幼児、小学校低学年
内 容	紙芝居・絵本等の読み聞かせ・語り・工作・折り紙

実施回数及び参加人数

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	35	222	143	365
吉祥寺	15	73	56	129
プレイス	46	494	363	857
合計	—	789	562	1,351

- ※ 中央・吉祥寺図書館の第4水曜日と武蔵野プレイスの第2金曜日のおはなし会は、市内ボランティア「おはなし語ろう会」の協力により実施。
- ※ 吉祥寺図書館は9月より改修工事のため閉館。9月から3月までのおはなし会は中止。
- ※ 武蔵野プレイスにおいて、プレイス建物前の、境南ふれあい広場公園にて、「青空おはなし会」を実施。通常のおはなし会とは異なり、青空のもとで絵本の読み聞かせを行い、通常のおはなし会への呼び水とすることを目的としています。

5月5日（金・祝日）午後3時30分から、11月3日（金・祝日）午後2時30分から、いずれも30分間実施し、それぞれ48名（うち子ども23名）、63名（うち子ども33名）の参加者がありました。

4. 夏休みこども教室

実験や観察などの「直接体験」を通じて子どもたちに学びへの興味をもたせ、「間接体験」として読書の動機づけを行うことで、図書の利用促進を図っています。テーマに関連する本の読み聞かせ、ブックトークを行い、紹介した図書のブックリストを配布しました。

場 所	武蔵野プレイス 3階スペースC
日 時	①8月21日（月） ②8月22日（火） 午後2時～3時
内 容	①地震に強いかたちを調べよう～簡単な模型を作って実験！～ ・地震がどうやっておこるのか、紙芝居を使って説明。 ・2cm幅の画用紙で、建物の模型を作り、揺れ方を比較する。 ・どうしたらより揺れにくくなるか、それぞれ模型を作って比較する。 ②絵本のカバーでエコぶくろをつくろう！ 講師：好学社社員 山口 堅太郎 氏
対 象	①小学生3～6年生 ②小学校1～6年生
参加人数	①10名 ②23名

5. 武蔵野プレイス 春休み児童向けイベント

「めざせマジシャン！」

「表現すること」をテーマとした活動を行い、子どもたちが自分らしさを発揮できること、子ども・大人との関わりのなかで人とつながることの楽しさを体感する機会を子どもたちに提供します。また、関連図書を紹介することにより、体験活動と図書を結びつける機会を提供し、図書館での発見を楽しむことを通じて図書館をより身近に感じてもらえるよう開催しています。

場 所	武蔵野プレイス 4階フォーラム
日 時	平成 30 年 3 月 26 日（月）午後 2 時 30 分～4 時
対 象	小学生
参加人数	子ども 46 名 大人 22 名 計 68 名
公 演	ワイズリーアンドスロウ

6. 児童用配布物

(1) 『しおりちゃん』、『ぶつくまーく』

それぞれ幼児・小学校低学年、小学校高学年を対象にした本の紹介小冊子で、年 3 回発行し、それに合わせて、各館で紹介した本の展示も行っています。

平成 29 年度テーマ：「祭りの本」、「犬の本」、「ともだちの本」

(2) ブックリスト『赤ちゃんといっしょに絵本を』、『絵本で広がる楽しい世界』

乳幼児向け図書の紹介リストで、それぞれ、0～2 歳児向け、3～5 歳児向けに作成しています。

(3) 『しんいちねんせいにすすめるほん』

新 1 年生に向けて、図書館の案内とおすすめの本の紹介をし、図書館へ出かけるきっかけになるように、市立小学校 1 年生に配布しています。

7. むさしのブックスタート

「赤ちゃんと一緒に絵本で楽しい時間を共有してほしい」という願いから、平成 14 年度に開始しました。0 歳児に対して実施するとともに、絵本とのかかわりが継続し一層充実するように 3 歳児に対しても行っています。年間参加者は、ブックスタート 2,439 組、乳幼児向けおはなし会、講演会等は 2,347 人に上っています。

また平成 29 年度から、3～4 か月児対象のブックスタートへ、市民ボランティアの導入を開始しました。

(1) ブックスタート

① 3～4 か月児対象のブックスタート

場 所	保健センター（中央図書館隣）
内 容	3～4 か月児健康診査（健診）の参加者に対して、図書館員が保護者へ個別にメッセージを伝え、ブックスタートパック（絵本、アドバイス集、ブックリスト、図書館案内等）を手渡す。
対 象	平成 29 年 4 月以降に誕生した市民及びその保護者
回 数	30 回

実施数 1,195組（健診対象者数 1,184人）

② 3歳児対象のフォローアップ

場 所 保健センター（中央図書館隣）
内 容 3歳児健康診査（健診）の集団指導の時に、図書館員が子どもに向けて絵本の読み聞かせをした後、保護者に向けてメッセージを伝え、健診終了後に絵本とブックリストを手渡す。
対 象 平成28年4月以降に3歳になる市民及びその保護者
回 数 28回
実施数 1,244組（健診対象者数 1,249人）

(2) 乳幼児向けおはなし会

ブックスタートのフォロー事業の一つとして専門家に依頼し、平成14年度に開始しました。家庭における乳幼児との楽しいひとときの過ごし方の参考にしてもらい、ブックスタートのメッセージをより深く浸透させることを目的としています。

場 所 市内各図書館
対 象 乳幼児及びその保護者

実施日数及び参加人数

	日数	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	30	386	359	745
吉祥寺	7	70	61	131
プレイス	20	677	677	1,354
合計	—	1,133	1,097	2,230

※ 吉祥寺図書館は9月より改修工事のため休館。9月から3月までのおはなし会は中止。

(3) 講演会等

乳幼児の読書および絵本の専門家を招き、講演会等を開催しています。

① 講演会 「子育てに絵本を～きたやまようこさんが語る絵本のうわさ～」

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール
日 時 6月15日（木） 午前10時～正午
講 師 きたやま ようこ 氏（絵本作家）
参加人数 34人（大人34人）
保 育 17人（0歳児・4人 1歳児・8人 2～3歳児・5人）

② 人形劇 「ひよこのさんぽ」「おかいものできるかな」

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール
日 時 11月11日（土） 午後2時30分～3時30分
公 演 劇団員の火
参加人数 83人（大人42人 子ども41人 ※延べ人数）

8. 除籍資料のリサイクル

蔵書点検等で除籍した児童書を年1回、市内の保育園、学童保育所、学校図書室等に配布し、再活用しています。

実績 単位：冊

	実施日	配布冊数
中央	2月13日～14日	1,143
プレイス	2月5日～6日	510
合計	—	1,653

※ 吉祥寺図書館は9月より改修工事のため休館。リサイクルは中央・プレイスのみで実施。

9. 季節のテーマ展示等

普段は書庫に入っている本や、なかなか手にとられない本を、季節ごとにテーマを決め各館の児童コーナーに展示し、本の利用の促進や、テーマに沿った本の紹介につとめています。

(1) 『しおりちゃん』、『ぶっくまーく』の展示

児童用配布物として作成している『しおりちゃん』『ぶっくまーく』に紹介している本を各館で展示しています。年3回の学校の長期休みに合わせて発行、展示をしています。

(2) 「子ども読書の日の本」の展示

平成13年に制定された「子ども読書の日」の記念イベントとして、書籍や図書館のことを知ってもらおうという目的で、書籍や図書館に関する本の展示・貸出を行いました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：4月17日（月）～5月18日（木）

展示冊数：各館 221冊

(3) 「しんいちねんせいにすすめるほん」の展示

小学校1年生の子どもたちに、図書館の案内とおすすめの本を紹介した冊子「しんいちねんせいにすすめるほん」を作成し、その冊子で紹介された本を展示し、1年生に読書の楽しさを伝えました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：7月10日（月）～10月1日（日）

* 吉祥寺図書館は8月31日（木）まで

展示冊数：各館 34冊

(4) 「市内公立小学校の先生が勧める夏休みの本」の展示

武蔵野市立小中学校教育研究会図書館研究部推薦の夏休みに子どもたちにすすめる本の展示・貸出を行いました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：7月10日（月）～8月31日（木）

展示冊数：各館 40冊

(5) 「戦争と平和の本」の展示

8月15日の終戦記念日がある8月に、あらためて戦争と平和を考えるための本を紹介しています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：8月1日（火）～31日（木）

展示冊数：各館 約 200 冊

(6) 「クリスマスの本」の展示

クリスマスの時期に、絵本や読み物からもクリスマスの雰囲気を楽しんでもらえるように本を展示し、クリスマスの本を紹介したリーフレットも配布しています。

場 所：中央・プレイス

展示期間：11月13日(月)～12月25日(月)

展示冊数：各館 約 700 冊

そのほかに、四季折々の本を中央児童カウンターに常時展示しています。

10. 配慮を必要とする子どもへのサービス

平成24年5月より、みどりのこども館ウィズで、平成26年7月より障害者福祉センター内の千川さくらっこクラブで、障がいを持つなどの理由で、図書館に来館することが難しい子どもたちとその保護者を対象に、月に1回出張おはなし会と本の貸出を実施しています。また、図書館見学会も実施しています。

(1) おはなし会

場所	回数	参加人数(人)			貸出冊数(冊)
		子ども	大人	合計	
みどりのこども館	10	100	69	169	124
さくらっこクラブ	0	0	0	0	0
合計	10	100	69	169	124

■ Y A (ヤングアダルト) サービス

各図書館には、主に中学生・高校生を対象にした本を集めたY Aコーナーを設置しています。図書を貸し出すだけでなく、図書館に一層親しみをもってもらうために、様々な取り組みを行っています。

1. 図書展示

中学生・高校生に対して読書のきっかけ作りや、選書の一助となるような図書の展示を行いました。

中央図書館

(1) 『武蔵野市子ども図書館文芸賞』

場 所	中央図書館 1階Y Aトピックスコーナー
期 間	8月3日(木)～10月1日(日)
内 容	「図書館のおすすめ本 小中学校生4・5・6年生用 2017年版」 展示冊数 77冊 「図書館のおすすめ本 中学生用 2017年版」 展示冊数 67冊

(2) 『お仕事百科～憧れの職業について知ろう～』

場 所	中央図書館 1階Y Aトピックスコーナー
期 間	10月5日(木)～12月5日(火)
内 容	中高生や大学生に向けて、将来就きたい職業について考え、調べるきっかけとなるように若者向けの仕事ガイド本や様々な職種に関する本を展示しました。 展示冊数 135冊

吉祥寺図書館

『部活で青春しようぜ!』

場 所	吉祥寺図書館 地下1階Y Aコーナー付近
期 間	5月1日(月)～6月11日(日)
内 容	新学期を迎え、新たに、または先輩として部活動に取り組む時期となったことにちなみ、部活動がテーマの本を展示しました。 展示冊数 69冊

武蔵野プレイス

(1) 『君におくるエール』

場 所	武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側掲示板前
期 間	4月6日(木)～6月6日(火)
内 容	新年度を迎え、新しい環境の中で生活する青少年へ向けて、そっと背中を押してあげられるような本を展示しました。また、武蔵野プレイス青少年活動支援担当スタッフにもテーマに沿った本を選書してもらい、紹介のPOPとともに展示しました。 展示冊数 76冊

(2) 『新書って、なに?』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側掲示板前
期 間 6月8日(木)～7月4日(火)
内 容 青少年にとっては馴染みの薄いと思われる「新書」という形態の資料を、ジャンルは限定せず幅広く展示しました。
展示冊数 63冊

(3) 『夏!ジブン発見!!』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階クラフトスタジオ横ステンレス壁面
期 間 7月6日(木)～9月5日(火)
内 容 夏休み中に普段できないことや、何か新しいことに挑戦し、新たな自分を発見してもらえそうな本を展示しました。
展示冊数 118冊

(4) 『図書館のおすすめ本 中学生用 2017年版』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階ティーンズライブラリー内銀テーブル
期 間 8月3日(木)～9月28日(木)
内 容 武蔵野市立図書館で発行しているブックリスト「図書館のおすすめ本 中学生用 2017年版」に掲載されている本を展示しました。
展示冊数 61冊

(5) 『絵本ワンダーランド』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側掲示板前
期 間 9月7日(木)～10月3日(火)
内 容 青少年でも楽しめるような大人向け絵本や、子ども向けでも青少年になって読んでみると新しい視点を与えてくれるような絵本を展示しました。
展示冊数 70冊

(6) 『My Favorite 2017』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階クラフトスタジオ横ステンレス壁面
期 間 11月11日(土)～12月25日(月)
内 容 様々なジャンルの「好き」な気持ちにあふれた本(友達・家族・動物・恋愛・趣味などを扱った実用書や小説)を展示しました。また、青少年より「好きなこと」「欲しいもの」「あげたいもの」についてコメントを募集し掲示しました。
展示冊数 86冊 コメントPOP回収枚数 353枚

(7) 『グッとくる!この言葉』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側掲示板前
期 間 平成30年2月8日(木)～4月3日(火)
内 容 卒業や新生活に向けて生活が変わり気持ち揺れ動く時期に、心を和ませたり、明日への活力がもらえたりする言葉が掲載された名言集や詩集、担当者が「グッと

きた」シーンのある小説などを展示しました。

展示冊数 52冊

2. ティーンズ 1day ワークショップ 司書体験「Sewing Books & Book Select」(武蔵野プレイス)

場 所	ワークショップ：武蔵野プレイス 館内各所 展示：武蔵野プレイス 1階ギャラリー
日 時	ワークショップ：8月18日(金) 午前9時40分～午後4時 展示：8月19日(土)～20日(日)
対 象	ワークショップ：中学生以上の青少年(20歳になった年の年度末までの方) 展示：どなたでも
内 容	午前は図書館業務体験(カウンター見学やバックヤード作業)、午後は選書体験 ワークショップの二部構成で実施しました。ワークショップでは、参加者同士が お気に入りの本との出会いを発表します。そのエピソードから皆でキーワードを つなげていき、図書館の中から関連する本を集める選書体験を行いました。ワー クショップ終了後は、青少年が作成したワークシートと当日の作業風景写真を展 示しました。
講 師	川上 洋平 氏 (book pick orchestra 代表)
定 員	12名(先着順)
応募者数	12名
参加者数	10名
展示来場者数	596名

3. 図書ラボ(武蔵野プレイス)

図書職員が、武蔵野プレイス青少年活動支援機能のスタジオリウンジカウンターで図書業務を
行い、青少年に図書資料や図書館への親しみを深めてもらうために実施しました。

場 所	武蔵野プレイス 地下2階スタジオリウンジ
対 象	スタジオリウンジを使用する青少年
実施日数	82日

■ 読書の動機づけ指導

「読書の動機づけ指導」(略称「読書指導」)は、昭和42年、子どもたちに読書の楽しさを伝えることを目的に開始されました。以来50年以上、学校(学校教育)と、図書館(生涯学習)そして講師が連携する特色ある事業として続いています。平成14年には、文部科学大臣賞を受賞しました。また、平成29年度に50周年を迎え、記念事業や記念誌の発行を行いました。

1. 概要

時期 5月中旬から6月中旬

場所 市立小学校(12校)

対象 市立小学校3年生

内容 毎年度、講師、学校側代表、図書館職員からなる「図書選定部会」が新刊書を中心に30数冊の本を選定します。当日は、講師と図書館職員が学校を訪問し、学校図書室等を会場に読書指導を行います。図書館職員による図書館紹介の後に、講師がブックトーク、読み聞かせ等を織り交ぜつつ本の紹介をします。使った本はその場でクラスに贈られ、その後、参観の保護者の方々との質疑応答や読書相談などを行っています。

講師 (50音順)

長田 道子 氏 (元小学校教諭・紙芝居文化の会会員・日本子どもの本研究会会員)

鈴木 浩子 氏 (元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員)

濱野 美保子 氏 (元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員)

増本 裕江 氏 (科学読物研究会会員・日本子どもの本研究会会員)

松木 やす子 氏 (国分寺市立第九小学校学校運営協議会(学校評議委員会)委員)

山花 郁子 氏 (日本子どもの本研究会会員・日本児童図書研究会会員・日本児童文学者協会評議員)

2. 参加人数

単位：人

学校名	クラス	児童	保護者	見学者	合計
第一小学校	2	69	4	5	78
第二小学校	2	63	11	5	79
第三小学校	2	61	11	5	77
第四小学校	2	48	16	7	71
第五小学校	2	72	15	4	91
大野田小学校	4	120	12	5	137
境南小学校	3	83	12	3	98
本宿小学校	2	70	4	6	80
千川小学校	2	60	9	7	76
井之頭小学校	3	84	24	9	117
関前南小学校	2	49	14	6	69
桜野小学校	4	149	48	3	200
合計	30	928	180	65	1,173

3. 読書の動機づけ指導 50 周年事業

昭和 42 年にはじまった読書の動機づけ指導が、平成 29 年に 50 周年を迎えました。子ども向けのイベントや記念講演会、記念誌の発行を通して、これまでの読書の動機づけ指導の歴史をふりかえるとともに、子どもたちに読書の喜びを伝え、今後の事業のさらなる発展を願い、記念事業を行いました。

① 記念誌の発行

『子どもたちに読書のよろこびをー小学 3 年生の読書の動機づけ指導 50 周年記念ー』
『読書の動機づけ指導歴代選定図書一覧 改訂第二版』

② 子ども向けのイベントの開催

内 容 杉山 亮ものがたりライブ
日 時 10 月 29 日(日)
1 回目 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
2 回目 午後 2 時～3 時
場 所 中央図書館 3 階 視聴覚ホール
参加者 1 回目 子ども 37 人 大人 18 人 計 55 人
2 回目 子ども 38 人 大人 22 人 計 60 人

③ 記念講演会

内 容 「子どもたちに読書の喜びを」対談 山花 郁子 氏×長野 ヒデ子 氏
日 時 11 月 12 日 (日) 午後 2 時～4 時 30 分
場 所 中央図書館 3 階 視聴覚ホール
参加者 27 人

■ 学校連携

市内小学校、中学校等の図書館見学、調べ学習等の受け入れや、移動教室・修学旅行・セカンドスクールの事前学習用資料、調べ学習用資料や読書活動用資料の貸出を行っています。平成 21 年度から、貸出資料の範囲の拡大やPRの充実などにより、貸出件数、冊数が年々伸びています。平成 19 年からのこの 10 年間で、約 30 倍の貸出冊数となっています。

また、平成 20 年度から 21 年度まで、学校と市立図書館との連携検討委員会を設置し、今後の学校連携の拡充について検討し、報告書を作成しました。また、平成 22 年度からは各市立小中学校の教員と図書館員で、学校連携用図書の選書会議を開催していますが、29 年度については、前年度に引き続き、日程調整の不調等によりアンケート調査のみ実施しました。

学校への読み聞かせ講座等の事業についても、スケジュール等が合わず、平成 29 年度は実施できませんでした。

受入館	図書館見学(引率者含)						調べ学習(学校単位)				資料の貸出			
	障害児施設 (人)		小学校(人)		中学校(人)		小学校(人)		中学校		小学校(冊)		中学校(冊)	
中央	—	—	1校	159	—	—	—	—	—	—	185校	6,271	16校	399
吉祥寺	—	—	1校	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
プレイス	—	—	3校	137	—	—	—	—	1校	123	—	—	—	—
合計	—	—	5校	305	—	—	—	—	1校	123	185校	6,271	16校	399

■ 職場体験

市内中学生（国公立・私立を問わず、また、他区市の学校に通学する市内在住の生徒も含む）の職場体験やボランティア体験の受け入れを行っています。また、司書資格取得課程の学生の図書館実習、インターンシップの学生の実習も受け入れを行っています。

受入月日	学年	人数	受入館	内容
5月23日～25日	中学2年生	2	中央	職場体験
5月23日～25日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
5月23日、25日	中学2年生	3	プレイス	職場体験
7月18日～20日	高校1年生	1	中央	職場体験
7月29日、30日	高校1年生	1	中央	ボランティア体験
8月7日	高校2年生	1	中央	ボランティア体験
9月6日～7日	中学2年生	2	中央	職場体験
9月7日～8日	中学2年生	2	プレイス	職場体験
9月26日～28日	中学2年生	2	中央	職場体験
11月7日～9日	中学2年生	2	中央	職場体験
11月14日～16日	中学2年生	2	中央	職場体験
合計		20		

■ 子ども図書館文芸賞

子どもたちが日ごろ感じていること、思い描いたことなどを様々な方法で表現し、国語力の向上や豊かな表現能力の育成を図ることを目的に実施しています。

平成 16 年度に「読書感想作品募集事業（どっかん!）」として始まったこの賞は、平成 18 年度より小説などの創作の募集を開始し、「子ども文芸賞」として平成 27 年度まで実施してきました。さらに平成 28 年度からは、読書感想画・POP（ポップ）・本の帯の部門を新設し、「武蔵野市子ども図書館文芸賞」として再出発しました。

1. 概要

募集期間 7月5日（水）～9月28日（木）

対象 市内在住・在学の小中学生

募集内容 <創作部門>

A 小説・童話・ずい筆

B 詩

<読書感想作品部門>

A 読書感想文

B 読書感想画・POP（ポップ）・本の帯

審査員 山本 ふみこ 氏（随筆家、武蔵野市教育委員）

みなみ らんぼう 氏（シンガーソングライター）

山花 郁子 氏（児童文学作家）

山田 武雄 氏（元武蔵野市教育委員会指導室長）

つだ なおこ 氏（イラストレーター）

中野 玲子 氏（子どもの本の専門店店主）

応募作品数 1,027 点（うち 15 点は規定外）

〔内 訳〕

単位：点

部門	小1～3	小4～6	中学生	合計
創作A部門(小説・童話・ずい筆)	14	19	16	49
創作B部門(詩)	99	79	57	235
読書感想A部門(読書感想文)	211	389	45	645
読書感想B部門(読書感想画・POP・帯)	1	54	28	83
規定外	6	6	3	15
合計	331	547	149	1,027

受賞作品数 16 点 〔内訳〕 金賞 3 点 銀賞 9 点 審査員特別賞 4 点

2. 表彰式

名 称 武蔵野市子ども図書館文芸賞 表彰式

日 時 2月25日（日） 午後2時～4時10分

場 所 武蔵野市立中央図書館 3階視聴覚ホール

対 象 金賞・銀賞・審査員特別賞受賞者

3. 作品集 受賞者全員、市内各小中学校及び希望者に配付。市内図書館で所蔵。

■ 子ども読書活動推進計画

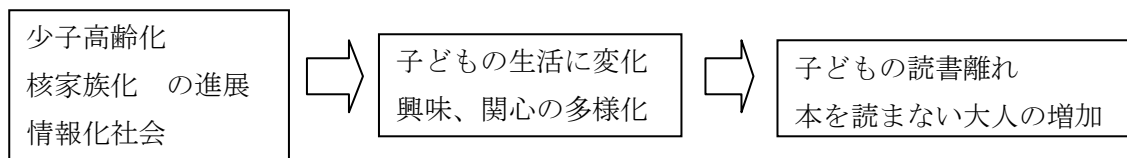
平成 13 年 12 月「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、国は「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである」と位置づけました。

武蔵野市では、これまで様々な形で多くの施設や機関が子どもの読書活動に関わり、推進活動を行ってきています。これまでの活動や施策を、網羅的、体系的に整理し、よりいっそう子どもたちの読書活動が活発となるよう支援をすることを目的とし、平成 22 年 6 月に「武蔵野市子ども読書活動推進計画策定委員会」を設置しました。図書館を事務局とし、関係各課、施設、学校等関係者から成る委員会で検討を重ね、平成 23 年 8 月に完成しました。

1. 子ども読書活動推進計画の概要

【第 1 章 計画策定の背景】

1 子ども読書をめぐる社会的背景



- 全ての子どもにとって豊かな読書環境を作り出していくことが必要
- 子どもの読書環境を整えていく責務を果たすことが求められている

- 2 国の動向 国際子ども図書館の設置、子どもの読書活動の推進に関する法律の施行、子ども読書活動の推進に関する基本的な計画の策定
- 3 東京都の動向 東京都子ども読書活動推進計画の策定
- 4 武蔵野市の動向 子どもプラン武蔵野、学校教育計画、生涯学習計画、図書館基本計画

【第 2 章 武蔵野市子ども読書活動推進計画の基本的考え方】

1 計画の目的

市の様々な機関、施設において多様な形で行っている子どもの読書活動を推進するための施策を体系化、市全体での子ども読書への取組みとして整理し、さらに有効なものへと発展させていきます。

2 計画の基本理念

市内のすべての子どもが読書を楽しむことができるような環境を、将来的な展望も含めて、整えていくことを目指します。

3 計画の基本方針

- (1) 子どもの読書環境の整備
- (2) 家庭、地域、学校、図書館、関係機関が連携した事業展開
- (3) 子どもの読書活動に関わる人材の育成
- (4) 子どもの読書活動に関する既定事業の継続と拡充
- (5) 子どもの読書活動に関わる保護者への啓発、支援
- (6) 武蔵野市の他施策との連動

4 計画の期間

平成23年度から概ね5年間とする

5 計画の進行・管理

教育委員会による、その権限に属する事務の管理および執行の状況についての点検および評価の制度を活用し、進行管理を進めていきます。

【第3章 武蔵野市における子ども読書活動の現状と課題、取組み】

1 家庭・地域等

<現状と課題>

関係機関において様々な読書活動を実施



- 子どもの読書に関わる活動の更なる充実
- 子どもの読書に関わる人材の育成
- 子どもと保護者に対する働きかけの充実

<今後の取組み>

- 子どもと保護者が読書に親しむ環境づくりと読書活動支援
- 関係機関の職員を対象とした講座、講演会、研修の実施

2 学校

<現状と課題>

学校図書館の整備が進められ、各校で様々な読書活動を実践



- 学校図書館の更なる充実
- 子どもの読書に関わる人材の活用。保護者への啓発、支援
- 1か月に家で1冊も本を読まない子どもの割合の減少

<今後の取組み>

- 蔵書の充実、展示の工夫など学校図書館機能の充実
- 学校図書館の開館時間の拡大と読書時間の確保・充実、読書の習慣化
- 学校と市立図書館との連携事業の充実
- 図書室サポーター等を対象とした研修の実施

3 市立図書館

<現状と課題>

児童書の配備、貸出、紹介等全ての年齢にわたる子どもたちに読書の機会を提供



- 無認可保育園や私立学校への情報提供や支援
- 中高生を対象としたサービスの展開
- 子どもの読書に関わる人材の育成

<今後の取組み>

- 児童、ヤング・アダルトサービスの充実
- ハンディキャップを持つ子どもへのサービスの実施
- 子どもの読書に関わる人材の育成、活用
- 学校と市立図書館との連携事業の拡大
- 保護者への啓発活動の実施、子どもの読書に関わる活動への支援

4 関係機関等の連携、協力

<現状と課題>

図書館等関係機関や学校間の連携、保護者や地域の協力の下、読書活動を展開



○家庭、学校、図書館など地域社会全体のより効果的な連携
○子どもの読書に関わる人材の育成・確保

<今後の取組み>

家庭、地域、学校、関係機関をつなぐ中心機関、読書活動に関する相談窓口としての市立図書館の体制整備

○子どもたちの読書活動の指針となるようなブックリストの作成

2. 平成 29 年度 of 取組み

平成 29 年度も、図書館として引き続き計画に基づいた事業を実施してきました。

平成 29 年度は、新しい試みとして、むさしのブックスタート事業へのボランティアの導入を行いました。丁寧に研修を行い、スタートさせました。

また、平成 24 年度から発行している「しんいちねんせいにすすめるほん」（小学校 1 年生向けおすすめ本リスト）を平成 29 年度も各市立小学校に配布しました。配布とともに、図書館職員がブックトークに行く計画もありましたが、昨年度同様、今年度も学校との調整ができず、残念ながら実施することができませんでした。

配慮を必要とする子どもへのサービスとして実施している出張おはなし会は、開始から 6 年が経過し、子どもたちの変化の様子や、好みの本の選び方などが分かるようになり、子どもたちにとっても大切な時間として定着しています。

さらに、昨年度に引き続き、児童サービスと障害者サービスの共同企画として「一日としょかんバリアフリーたいけん」イベントを実施しました。音声ガイド付き映画の上映や、点字用紙を使った工作教室、図書館バリアフリー探検などを行い、昨年同様、多くの子どもたちの参加がありました。

ヤングアダルト向けとしては、「子ども図書館文芸賞」実施にあたって、おすすめ本のリストを作成し、夏休み期間を中心に、展示も実施しました。昨年度からリニューアルしている「子ども図書館文芸賞」ですが、展示の効果もあり、昨年よりもPOPや本の帯などのビジュアル関連の応募が増えました。

■ 団体貸出サービス及び文庫活動助成

個人利用者への貸出だけでなく、家庭文庫や学級文庫、学童クラブ等の団体への貸出も行っています。団体貸出用図書は一般貸出用図書とは別に所蔵しています。

1. 蔵書数及び貸出数

	蔵書数	貸出数
一般書	6,084	641
児童書	21,761	14,920
合計	27,845	15,561

2. 団体貸出サービス

団体貸出登録数	26 団体
図書貸出期間	2 か月
貸出冊数	300 冊まで

3. 武蔵野市文庫連絡会（文庫連）事業

文庫連登録数	5 団体
定例会開催数	6 回
図書館・文庫連共催事業	2 回

(1) 春の催し

場 所	中央図書館 3階視聴覚ホール
日 時	6月25日（日）午前10時30分～午後0時30分
対 象	武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者
内 容	『夫婦よみ絵本ライブ』
講 師	平田 昌広・景 氏夫妻（絵本作家）
定 員	50 名
参加人数	45 名

(2) 秋の催し

場 所	中央図書館 3階視聴覚ホール
日 時	10月1日（月）午前10時30分～午後0時30分
対 象	武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者
内 容	講演会 『吉祥寺で出版社をやるということ』
講 師	島田 潤一郎 氏（編集者、作家）
定 員	50 名
参加人数	47 名

■ 一般向け催し

1. 映画会

青少年も含めた市民に名作映画等に親しむ機会を提供しています。

当日は、上映作品の原作者の著作や監督・出演者、映画の主題に関連する資料などを紹介、貸出もしています。

(1) 中央図書館「土曜の午後の映画会」

日 時 毎月第4土曜日 午後2時30分より
対 象 中学生以上
定 員 70名

月 日	上映作品	参加人数
4月22日	みつばちの大地	68
5月27日	ロイドの要心無用	47
6月24日	スープ・オペラ	88
7月22日	ガスパール	82
8月26日	独裁者	97
9月23日	悲しみのミルク	85
10月28日	未来の食卓	65
11月25日	セカンドコーラス	71
12月23日	紅白が生まれた日	45
1月27日	マンハッタンの二人の男	74
2月24日	シーヴァス～王子さまになりたかった少年と負け犬だった闘犬の物語～	68
3月24日	推手	83
合計		873

(2) 吉祥寺図書館「黄昏時の映画会」

日 時 偶数月の第2木曜日 午後5時15分より
対 象 中学生以上
定 員 40名

月 日	上映作品	参加人数
4月13日	女たちの都～ワッゲンオッゲン～	30
6月8日	K2 初登頂の真実	51
8月10日	夏の庭 The Friends	50
合計		131

*吉祥寺図書館は9月から3月まで、改修工事のため閉館。映画会は実施せず。

(3) 武蔵野プレイス「シネマプレイス」

①「日曜の午後の映画会」

日 時 奇数月の第3日曜日 午後2時30分より
対 象 中学生以上
定 員 100名

月 日	上映作品	参加人数
5月21日	恋人たちの食卓	99
7月16日※1	お引越し	100
9月17日	麦の穂をゆらす風	100
11月19日	すれ違いのダイアリーズ	100
1月21日	ふるり	83
3月18日	若者のすべて	100
合計		582

※1 武蔵野プレイス総合イベント「プレイス・フェスタ2017」の企画として開催

②「夜の映画会」

日 時 4月・8月・12月 第三金曜日 午後8時より
対 象 中学生以上
定 員 100名

月 日	上映作品	参加人数
4月21日	くまのアーネストおじさんとセレスティータ	64
8月25日	白夜のタンゴ	100
12月22日	小さなバイキング ビッケ	33
合計		197

③プレイス・フェスタ2017「シネマプレイス」

ア)「シネマプレイス～日曜の午後の映画会～」(再掲)

場 所 武蔵野プレイス4階フォーラム
日 時 7月16日(日) 午後2時30分～4時40分
対 象 中学生以上
上映作品 『お引越し』
定 員 100名
参加者数 100名

イ) 図書展示「原作との出会い」

場 所 武蔵野プレイス1階新着・返却資料棚内
日 時 7月1日(土)～7月15日(土)
対 象 どなたでも
内 容 日本で映画化された文学賞受賞小説や映画賞受賞の原作小説、邦画に関する図書を展示しました。
展示図書 185冊

2. ビブリオバトル@武蔵野プレイス（武蔵野プレイス）

本を通じたコミュニケーションを促進するため、知的書評合戦ビブリオバトルを開催しました。

(1) ビブリオバトル入門編

場 所	武蔵野プレイス 3階スペースC
日 時	12月9日（土）午後2時～3時30分
対 象	どなたでも
内 容	ビブリオバトル公式ルールの講義後、ビブリオバトル体験を行いました。
講 師	五十嵐 孝浩 氏 ^{ビブリオ エイト} (Biblio Ei8ht代表、ビブリオバトル普及委員会普及委員)
定 員	15名
応募者数	9名
参加者数	9名

(2) ビブリオバトル実践編（①フリー②テーマ）

場 所	武蔵野プレイス 1階ギャラリー
日 時	12月23日（土）午後2時～4時45分
対 象	発表者：どなたでも 観戦者：どなたでも（立ち見可能、出入り自由） ※ただし、投票権は各バトルの開始前にギャラリーに入場していた者に限る。
内 容	観戦者を入れたオープンスタイルのビブリオバトルを行いました。①好きな本を紹介する「フリー」と、②決められたテーマに沿った本を紹介する「テーマ」の2種類を実施しました。
講 師	五十嵐 孝浩 氏 ^{ビブリオ エイト} (Biblio Ei8ht代表、ビブリオバトル普及委員会普及委員)
定 員	①5名、②5名、観戦者35名
応募者数	①7名、②6名
参加者数	①発表者5名、②発表者5名、観戦者83名(着席48名、立ち見35名)

3. データベース講習会「データベース利用体験会」

場 所	武蔵野プレイス1階ギャラリー
日 時	2月9日（金） 午後4時～5時
講 師	毎日新聞社 狭間 健治 氏
参加者数	4名（定員10名）

4. トピックス

利用者の読書のヒントとして、時事的なことがらや季節にふさわしいテーマを選び、そのテーマに沿った図書を展示しています。また、他課、吉祥寺美術館の企画に合わせたミニトピックスも随時行っています。

ブックリストは図書館ホームページにて公開しています。

中央図書館

	期間	テーマ	冊数	備考
ミニ	6月	水・雨	76	浸水対策月間（下水道課）に伴い実施
ミニ	6月	環境月間	73	本庁で開催されるパネル展示（環境政策課）に伴い実施 ※吉祥寺・武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	7月	武蔵野アール・ブリュット 2017	32	吉祥寺美術館作品展に伴い実施
第1回	6～10月	アニバーサリーの作家たち	166	アニバーサリー作家芥川龍之介・正岡子規・柴田錬三郎・星新一に関する本の展示
ミニ	7月	高島那生展	59	吉祥寺美術館「高島那生展」開催に伴い実施 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	7月	まなこ 100号記念	63	市民活動推進課情報紙「まなこ」の100号記念
ミニ	9月	認知症を知る月間	84	本庁で開催されるパネル展示（高齢者支援課）に伴い実施 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	9月	自殺対策強化月間	70	本庁で開催されるパネル展示（障害者福祉課）に伴い実施 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	10～11月	里親月間・養育家庭（ほっとファミリー）制度	56	里親月間・養育家庭（ほっとファミリー）制度の事業（子ども家庭支援センター）に伴い実施 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	10～11月	エコ・クッキング	13	むさしの環境フェスタ・エコクッキング関連資料
第2回	10～11月	坂本龍馬・大政奉還	108	坂本龍馬没後 150年にあわせ関連資料を展示
ミニ	11月	女性に対する暴力をなくす運動（女性に対する暴力撤廃国際日）	70	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い実施。 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	11月	戦争と平和、武蔵野の空襲	106	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い実施。中島飛行機、戦争や平和をテーマにした本 ※武蔵野プレイスも同時実施
ミニ	11～12月	税	77	滞納S T O P強化月間にちなみ税関連資料を展示 ※武蔵野プレイスも同時実施
第3回	2～6月	美術小説	118	美術品や芸術家を主題にした本の展示
ミニ	3～4月	汚破損資料の展示	14	利用者のマナー向上のため汚破損資料を展示

武蔵野プレイス（地下1階メインライブラリー）

	期間	テーマ	冊数	備考
第1回	3～4月	ひらめきが世界を変える	236	過去の文化文明の発展～未来へのつながりを感じる内容の本を展示
第2回	5～6月	本で巡る建築	257	日々目にする建物に面白さを感じられるような本を展示
第3回	7～8月	サバイバル ～生き抜く力～	246	「サバイバル＝困難なことを乗り越え生き残ること」をテーマに処世術・防災等の本を展示
第4回	9～10月	愛でる文化 いとをかし から Kawaiiへ	262	いつの時代にも変わらずにある「ときめく心」に着目し、日本のポップカルチャー等の本を展示
第5回	11～12月	長い夜、手招く不思議	249	ファンタジー、異界、神話、怪異伝承などの分野の本を展示
第6回	1～2月	金 金 金	246	新年最初のトピックスとしてお祝いのイメージを持つ「金（色）」の要素を含む本を展示

武蔵野プレイス（地下2階アトライブラリー）

	期間	テーマ	冊数	備考
第1回	10～11月	のぞいてみませんか？〇〇の世界	245	アトライブラリーの周知と芸術系図書の読書推進と利用拡大を目的とし、書名に「世界」が含まれるものや、アートの様々な分野における多様な世界を感じられる図書を幅広く集めて展示

武蔵野プレイス（2階テーマライブラリー）

	期間	テーマ	冊数	備考
第1回	6～8月	洋書で出会う「日本」～Reading “JAPAN” in English～	112	「F」書架の資料の中から、1～9門の本を数冊ずつ選び展示
第2回	9～11月	ラブ・動物～もっと知りたい きみたちのこと～	169	「SD」書架の資料を中心に、「動物」に関連する本を展示
第3回	11～12月	プレイス DE ニュースポーツ	40	施設間連携事業の一環として「ニュースポーツ」関連の本を展示
第4回	1～3月	暮らしのサプリ ～テーマライブラリーで元気に1年～	237	「元気」をキーワードに、「やる気」、「パワー」が湧きそうな資料を展示

5. 課題解決テーマ展示

中央図書館では、平成23年度より、地域や市民の抱える課題を的確に把握し、課題解決に関連する資料や情報を提供していくため、「課題解決テーマ展示」を行っています。「地域や市民生活に役に立つこと、実際的な内容であること」を主眼に置いて、図書館資料や、行政情報を選択、展示しています。また、ブックリストを図書館ホームページにて公開しています。

課題解決テーマ展示

月	課題	タイトル	冊数
4 ～ 5	「新生活」応援	「新生活」応援 様々な新しい生活をはじめのために	154
6	父親の家庭・趣味の充実	お父さんの子育て・趣味を充実させよう	67
7	更年期障害	更年期をおだやかに	65
8	夏バテ対策、夏の楽しみ	夏を乗り切る！	48
9	シニアライフの充実	充実！シニアライフ 元気に、ここちよく暮らすコツ	85
10 ～ 11	感染症予防対策	冬になる前、秋から備えよう 感染症予防と対策	81
12	年末から新年に向けての準備	新しい年に向けて、落ち着いて暮らすために 準備や片付け	91
1	暖かい生活	暖かい暮らしをおくるために 寒い季節に家・体・心をあたたためよう	60
2	心身ともに健康なマタニティライフを過ごす	H a p p y マタニティライフ！	90
3	新生活応援	新生活を始めるあなたに贈る本	62

※ 展示期間は概ね1か月間

【協力課・機関】

ハローワーク三鷹、武蔵野商工会議所、多摩府中保健所武蔵野三鷹地域センター、野外活動センター、東京都、健康づくり事業団、生涯学習振興事業団
生活経済課、環境政策課、健康課、緑のまち推進課、障害者福祉課

6. 武蔵野プレイス内で他機能に提供した図書数

各機能のイベントに関連した図書を依頼に応じて提供した。

期間	内容	主催機能	冊数
4月22日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	21
5月20日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	24
6月17日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	29
6月6日～27日	自由大学講座 2017(前期) 「大国・中国はどこに向かうのか」	生涯学習	50
7月24日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	34
8月22日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	28

9月16日	天文イベント	生涯学習	40
9月23日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	23
10月5日～22日	B2啓発事業 防災展	青少年	35
10月6日～12日	市民活動の森～市民活動団体紹介展	市民活動	43
10月23日～ 11月27日	出張開催スポーツ教室「フラダンス」	生涯学習	54
10月29日	出張開催スポーツ教室「スマートBodyを手に入れる体幹トレーニング講座」	生涯学習	29
11月5日	キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！ヒューマンビートボックス講座」	青少年	38
11月11日	キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！イラスト講座」	青少年	41
11月19日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	26
12月2日～9日	食文化講座「和食の伝統「だし」と「かつお節」を知る」	生涯学習	31
12月10日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	25
1月15日～ 2月13日	アングーマネジメント講座	生涯学習	65
1月21日	武蔵野プレイス鉄道探検隊～駅と鉄道のひみつを見つけよう～	生涯学習	50
1月21日	キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！ダンスワークショップ～KRUMP～」	青少年	28
1月20日～ 3月8日	青少年によるテーマ展示「私の考える年号」	青少年	36
2月17日～ 2月24日	食文化講座「世界に誇れる醸造酒「日本酒」	生涯学習	60
2月8日～ 2月26日	武蔵野地域自由大学 大学正規科目履修登録	生涯学習	54
2月10日	スタジオラウンジ交流事業 B2カフェ	青少年	23
3月3日	市民活動マネジメント講座 法人設立	市民活動	43

■除籍資料リサイクル事業

平成5年度より、各図書館で保存年限を過ぎた雑誌を再利用するためにリサイクルを開始しました。平成9年度からは、除籍図書等も含め、希望する利用者へ無償で頒布しています。

1. 概要

(1) 内容

各図書館にブックリサイクルコーナーを設け、常時、リサイクル資料を無償で提供しています。

(2) 対象資料

- ① 保存年限が過ぎ、廃棄の対象となった雑誌
- ② 時の経過につれて利用がなくなり保存価値を失ったもの
- ③ 利用の少ない複本図書
- ④ 改版が入手されたもの
- ⑤ 寄贈図書(図書館として不要な資料で、寄贈者からリサイクルの承諾を得ている図書)

(3) 提供冊数

利用者1人1回につき、10冊までを原則とします。

2. リサイクルコーナー提供資料数

単位：冊

月	中央	吉祥寺	プレイス	合計
4	570	635	621	1,826
5	598	612	586	1,796
6	423	683	768	1,874
7	573	666	811	2,050
8	375	504	679	1,558
9	455	—	886	1,341
10	463	—	738	1,201
11	974	—	690	1,664
12	398	—	903	1,301
1	483	—	898	1,381
2	494	—	789	1,283
3	486	—	864	1,350
合計	6,292	3,100	9,233	18,625

※吉祥寺図書館は9月から3月まで、改修工事のため閉館

■ グループ学習室利用

中央図書館 2階のグループ学習室は、学習会や読書会等のため、2人以上のグループで使用することができます。

1. 利用申込み及び利用方法

- (1) 図書館カードを提示し、2階カウンターで「グループ学習室申込書」に必要事項を記入する。
- (2) 利用申込みは、利用日の属する月の1か月前の初日とする（電話での申し込みも受け付ける）。
- (3) 利用申込みは、1グループにつき、1日1回で1か月に5回までとする。
- (4) 利用時間
 - A：午前9時30分～午後1時
 - B：午後1時～午後5時
 - C：午後5時～午後8時（土・日・祝日以外）
- (5) 利用人員等
 - 小学生以上の2～8名のグループ

2. 利用状況

単位：グループ

室名 月	学習室 1				学習室 2			
	A	B	C	小計	A	B	C	小計
4	9	20	4	33	15	19	3	37
5	7	23	6	36	20	23	7	50
6	12	17	11	40	20	22	6	48
7	16	23	6	45	22	26	3	51
8	24	30	6	60	24	26	6	56
9	6	24	3	33	16	20	6	42
10	9	18	3	30	11	21	5	37
11	9	24	5	38	16	31	11	58
12	3	19	2	24	11	25	5	41
1	6	17	3	26	11	20	3	34
2	7	22	3	32	11	24	9	44
3	12	22	1	35	18	20	0	38
合計	120	259	53	432	195	277	64	536

■ 大学図書館利用

利用資格に該当される方は、市内大学図書館を利用することができます。また、市立図書館を通じて、市内外の大学図書館の利用申請をすることができます。

1. 成蹊大学図書館

昭和 57 年 4 月、武蔵野市立図書館と成蹊大学図書館との利用協定が制定される。

平成 17 年度より、利用資格・手続き方法が変更される。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみの受付となり、長期間利用の場合（有料）は、直接、成蹊大学図書館での受付となる。

(1) 利用資格

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、学生でない 23 歳以上の市内在住・在勤の方で特定の研究テーマをお持ちの方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。7 月・12 月・1 月の定期試験期間は、原則として利用不可。

(3) 利用手続

- ① 「成蹊大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。
- ② 押印された利用願（1 日のみ）を成蹊大学図書館に 1 週間以内に持参する。

2. 亜細亜大学図書館

大学の社会への開放の一環として、一般社会人に対して図書館を公開している。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみを受付し、長期間利用の場合（有料）は、直接、亜細亜大学図書館での受付となる。

(1) 対象

市内在住・在勤で、学術的研究を目的としており、亜細亜大学図書館の許可した方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、書庫の利用、館外貸出は行わない。

(3) 利用手続

- ① 「大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。
- ② 押印された利用願（1 日のみ）を亜細亜大学図書館に利用希望日に提出する。

3. 日本獣医生命科学大学附属図書館

平成 17 年 5 月、覚書を取り交わしたことで市民が閲覧することができることとなった。

(1) 対象

市内在住・在学・在勤で、学術的研究を目的としている方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。

(3) 利用手続

- ①利用希望日の3～5日前までに、武蔵野市立図書館に「日本獣医生命科学大学附属図書館利用紹介申請書」を提出し、住所を確認できるものを提示する。
- ②大学図書館に利用の可否を確認の後、「利用願」が発行される。
- ③「利用願」を日本獣医生命科学大学附属図書館に提出する。

4. 市内大学以外の利用紹介申請（閲覧・複写）

(1) 対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、原則として学生でない市内在住・在勤の方
※その他の利用資格は、各大学の規程に準じる。

(2) 利用の範囲

各大学の利用規程に準じる。

5. 大学図書館利用願発行実績

利用願発行実績（3館合計数）

単位：件

年度	発行数		
	成蹊大学図書館	その他	合計
平成 25 年度	5	7	12
平成 26 年度	2	7	9
平成 27 年度	1	8	9
平成 28 年度	3	10	13
平成 29 年度	3	7	10

■ レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、利用者の調査、研究についての相談に、図書館職員が図書館資料等を利用して援助するサービスです。平成 17 年度より、Eメールレファレンスを受け付けています。また、ホームページで、武蔵野市に関するレファレンス情報提供を行っています。平成 23 年度より、全館でのカウンター受付レファレンス件数の集計を開始しました。

1. レファレンスサービス利用方法 下記の場所、方法で受け付けています。

- (1) 図書館カウンター
- (2) Eメールレファレンス（図書館ホームページ）
- (3) その他（電話・文書等）

2. レファレンスサービス利用対象

Eメールレファレンスについては、下記の場合のみが対象となります。

- ・武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方
- ・武蔵野市の郷土行政資料に関するご質問の方

3. レファレンスサービス利用状況

単位：件

	カウンター			Eメール レファレンス	その他 (電話・文書等)	合計
	所蔵調査 書架案内	レファレンス	調べ学習			
中央	16,062	674	60	11	4	16,811
吉祥寺	3,716	70	5	—	—	3,791
プレイス	29,325	220	61	—	—	29,606
全館	48,828	962	126	11	4	49,931

※ Eメール、その他（電話・文書等）については、中央図書館での受付質問数

※ 調べ学習は、小・中学生から寄せられた調べものについての質問

※ 吉祥寺図書館の実績は、改修工事による休館前の 4 月 1 日～8 月 31 日までの合計

4. ホームページレファレンス情報提供

(1) 武蔵野市に関するレファレンス事例データベース

武蔵野市に関する質問（レファレンス事例）について、当市図書館所蔵資料を中心に調査したもの。平成 19 年度より公開。

(2) 武蔵野市に関する新聞記事見出しデータベース

新聞記事の中から、武蔵野市に関する記事を選択し、当館で「分類」、「主題・テーマ」を付与した索引データベース。平成 23 年 1 月より公開。

収録期間：平成 9 (1997) 年 1 月～平成 30 (2018) 年 2 月（平成 30 年 3 月現在）

ただし、2015 年・2016 年未収録

収録紙：朝日・産経・東京・毎日・読売新聞

(3) パスファインダー「おしえてむさしの！～武蔵野市についての調べ案内～」

武蔵野市についての調べ方や資料を紹介したもの。平成 25 年度より公開。

■ インターネット検索用パソコン

中央、吉祥寺図書館に1台ずつ、利用者用インターネット検索用パソコンを設置しています。新聞記事等のオンラインデータベースの利用や調査、研究に必要なWEBサイトの閲覧をすることができます。また、武蔵野プレイスには、10台のパソコンを設置した「サーチバー」（利用者用インターネットパソコンコーナー）があり、オンラインデータベースの利用、WEBサイトや地域映像アーカイブの閲覧をすることができます。

1. サービスの概要

(1) 利用資格

中央・吉祥寺：18歳以上の武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

プレイス：武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

(2) 利用時間

中央・吉祥寺：1日1回30分（次に予約がなければ30分延長可能）

プレイス：1日60分まで

(3) 利用料金

無料（データベース等のプリントアウトはモノクロ1枚10円。プレイスのみカラー1枚50円）

2. オンラインデータベース（平成30年3月現在）

* 吉祥寺図書館は改修工事により9月より閉館。

データベース名称	内容	導入館
日経テレコン 21	日経各紙記事、日経速報ニュース、会社情報等	中央・吉祥寺・プレイス
閩蔵Ⅱビジュアル	明治、大正、昭和の朝日新聞紙面 1985年～当日の朝日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
ヨミダス歴史館	明治、大正、昭和の読売新聞紙面 1986年～前日の読売新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
毎索	1987年～当日の毎日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
Westlaw Japan	判例、法令データベース	中央・吉祥寺・プレイス
官報情報サービス	昭和22年5月3日から当日発行分の官報	中央・吉祥寺・プレイス
JapanKnowledge Lib	事典、辞書類を中心に40以上のコンテンツ 『日本大百科事典』、『日本国語大辞典』、『国史大辞典』、『日本歴史地名大系』等	中央・吉祥寺・プレイス
人物レファレンス事典 plus	1945年以降に国内で刊行された伝記・評伝類の書誌	中央・吉祥寺・プレイス
magazineplus	一般誌、専門誌、海外誌紙の雑誌・記事	中央・プレイス
Web OYA-bunko	大宅壮一文庫所蔵の雑誌記事	中央
国立国会図書館歴史的音源配信	歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）がデジタル化した音源	プレイス
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料の閲覧	中央・プレイス
ナクソス・ミュージック・ライブラリー	利用者個人のパソコンからアクセスする音楽配信サービス	各館カウンターでID、パスワードを配布※
ELNET	1988年以降の新聞96紙・雑誌約150紙を検索	中央

※ プレイスのみ館内インターネットパソコンでも利用可能

3. 武蔵野市地域映像アーカイブ（武蔵野プレイス）

昭和初期から現在までの市やNHKが所有する武蔵野市に関する資料や映像を収集、「武蔵野市地域映像アーカイブ」としてデータ化し、市民共有の文化資産として保存、公開しています。
収録データ件数：動画 187 件、静止画 256 件（平成 29 年度）

4. 利用状況

月	中央		吉祥寺		プレイス		全館	
	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数
4	144	42	107	22	1,325	2,336	1,576	2,400
5	131	35	77	1	1,336	2,293	1,544	2,329
6	156	46	84	25	1,387	2,223	1,627	2,294
7	177	42	86	26	1,544	2,870	1,807	2,938
8	178	151	88	36	1,568	2,700	1,834	2,887
9	163	45	—	—	1,337	2,560	1,500	2,605
10	123	91	—	—	1,279	2,626	1,402	2,717
11	184	602	—	—	987	2,296	1,171	2,898
12	133	53	—	—	1,122	2,538	1,255	2,591
1	122	19	—	—	1,111	2,408	1,233	2,427
2	157	219	—	—	1,129	2,140	1,286	2,359
3	153	59	—	—	1,224	2,338	1,377	2,397
合計	1,821	1,404	442	110	15,349	29,328	17,612	30,842

※プレイスの印刷件数は平成 28 年度より機種変更に伴い、一般のコピー件数と合算されるようになったため、参考数として記載。平成 26 年度及び 27 年度の総数は、7 千から 8 千件弱であった。

5. ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用状況

月	中央	吉祥寺	プレイス		全館		備考
	発行件数	発行件数	発行件数	館内利用件数	発行件数	合計	
4	42	33	19	33	94	127	
5	29	25	13	37	67	104	
6	17	18	11	32	46	78	
7	19	23	21	57	63	120	
8	28	26	11	40	65	105	
9	32	—	14	42	46	88	
10	28	—	18	25	46	71	
11	31	—	14	17	45	62	
12	33	—	17	28	50	78	
1	30	—	21	20	51	71	
2	28	—	17	23	45	68	
3	30	—	17	19	47	66	
合計	347	125	193	373	665	1038	
月平均	28.9	25.0	16.1	31.1	55.4	86.5	

■ 図書特別整理

資料の現状を把握し、適正に管理するため、また、資料を整理し、利用しやすい環境を作るために、各館で年に1回特別整理を行っています。

1. 概要

(1) 実施期間

中央図書館	① 平成29年10月10日(火)～12日(木)…臨時職員による先行実施 ② 平成29年10月13日(金)…委託による先行実施(休館日) ③ 平成29年10月16日(月)～22日(日)
吉祥寺図書館	平成30年3月28日(水)～29日(木)…改修工事後閉館中年度末実施
武蔵野プレイス	平成29年11月6日(月)～10日(金)

(2) 業務内容

- ① 所蔵資料の在庫点検 (ICタグ読み取り操作蔵書点検)、不明本の確認及び統計処理
- ② 資料整理
開架資料の書架整理、選別 (書庫入れ、除籍)

2. 実績

単位：冊・点

	種別	蔵書数 ※1	不明数※2			計	参考 前年度の 蔵書点検 不明数
			前年度まで の不明数	今年度の蔵書点検不明数			
				点検前不明数(前回 から12月 末までの 不明分)	蔵書点検期 間に判明した 不明分		
中央	図書	648,646	457	54	69	580	—
	雑誌	45,594	195	12	13	220	—
	A V	14,695	370	6	9	385	—
	小計	708,935	1,022	72	91	1,185	150
吉祥寺	図書	93,115	267	18	67	352	—
	雑誌	3,117	134	3	3	140	—
	A V	3,103	24	3	0	27	—
	小計	99,335	425	24	70	519	37
プレイス	図書	190,028	441	56	34	531	—
	雑誌	23,950	108	7	7	122	—
	小計	213,978	549	63	41	653	88
合計	—	—	—	—	—	—	275

※1・2：平成29年11月末現在（ただし、吉祥寺は、平成30年3月末現在。

蔵書数は、各館共、仮除籍数を反映前の数。実施時期が大幅にずれているため、蔵書数等合計していない。）

■ 図書館情報システムの概要

1. 導入の経過（主なもの）

年	月	内容
昭和 58 年		図書館内部でコンピュータシステム導入のための検討が始まる
昭和 59 年	10 月	武蔵野市立図書館電算機導入基本計画書作成
	12 月	電算対策委員会設置（委員 6 名、労働組合も参加）
昭和 60 年	1 月	個人情報保護審議会に入力項目についての審議を諮問
		電算機種選定委員会を設置（助役、企画部長、教育次長、電算担当副参事、図書館長、図書館管理係長で構成）
	2 月	個人情報保護審議会より入力項目について承認される
	5 月	電算機種選定委員会において機種決定される。 （NEC ACOS410 モデル 10 パッケージ L I C S 2）
	12 月	本格稼働開始（中央図書館、西部図書館）
昭和 62 年	11 月	吉祥寺図書館開館、3 館オンラインへ
平成 4 年	11 月	システムのバージョンアップを図る。（NEC ACOS 3300/55N）
		市民会館とのネットワーク開始。（武蔵野市立図書館資料の検索及び返却のみ稼働）
平成 7 年	4 月	新中央図書館開館、利用者用検索機導入
平成 9 年	9 月	電算機入替に関し、個人情報保護審議会で承認される
平成 10 年	1 月	電算機入替。（NEC より富士通へ。富士通 GRANPOWER 7000 モデル 200、パッケージ i L i s w i n g）
平成 13 年	2 月	東京都立図書館電算新システム稼働に伴い、検索用電算機設置
	11 月	武蔵野市立図書館ホームページ開設 （ http://www.library.musashino.tokyo.jp/ 、利用案内、蔵書検索、新着図書案内機能等。www サーバ：富士通 PRIME POWER 200）
平成 17 年	5 月	システムのバージョンアップに関し、個人情報保護審議会で承認される
	7 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIME POWER 450、パッケージ i L i s w i n g 21/UX+へ） 図書館ホームページのリニューアルをする
平成 19 年	12 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIME POWER 450、パッケージ i L i s w i n g 21/UX+ Ver 6 へ）
平成 20 年	3 月	IC タグ管理及びブックディテクションシステム（BDS）稼働
平成 22 年	12 月	電算機入替（富士通より NEC へ。NEC Web 型パッケージ L i c s - W e b II） 自動貸出機、自動返却機、予約棚等 IC タグを活用するシステムを導入
平成 23 年	7 月	武蔵野プレイス開館とともに返却棚、予約棚の運用を開始
平成 28 年	1 月	電算機入替（NEC よりサン・データセンターへ。System x 3 5 5 0 M4 V2、パッケージ CLIS Ver. 3. 0） サーバをデータセンターに設置し、クラウド方式を採用 図書館ホームページをリニューアル

2. 個人情報保護に関する留意事項

利用者データの入力については、移行時も含めすべて自館内で行っており、利用者の検索も、パスワードを入力しないと検索できないシステムとなっています。

また、入力データについては、個人情報保護審議会に諮問し、承認を得ています。さらに、他のコンピュータシステムとの接続を禁じるなど、プライバシー保護については、慎重を期しています。

- (1) 利用者の登録番号は、図書館で独自に設定し、住民基本台帳をもととした住民情報と接続しない。
- (2) 利用者の読書記録は持たない。(ただし、利用者自身がログイン認証後に選択・記録・照会できる「読書記録照会サービス」をホームページと館内OPAC上で行っている。)
- (3) 利用者ファイルには、図書コードのみを、図書ファイルには利用者コードのみを記録し、利用者名と書名の直接の対応を避ける。
- (4) 生年月日は、年のみ入力(月日は全員4月2日で入力)。
- (5) 利用者の登録、修正、削除等個人のデータについてはパスワード等により、作業者を特定する。

3. 図書館情報システム所蔵機器一覧(平成30年3月現在)

単位:台

	場所	館内 OPAC	自動 貸出機	自動 返却機	ノート パソコン	デスクトップ パソコン	プリンター	サーバー	インターネット パソコン
中央	4階電算室	—	—	—	1	1	1	—	—
	4階事務室	—	—	—	4	6	2	—	1
	3階	1	—	—	—	1	2	—	1
	2階	3	2	—	—	2	1	—	1
	1階メイン	6	5	2	3	3	1	—	—
	1階児童	2	1	—	—	1	1	—	—
	地下1階	—	—	—	—	3	1	—	—
	地下2階	—	—	—	1	—	—	—	—
	小計	12	8	2	9	17	9	—	3
吉祥寺	1階	4	1	—	—	4	1	—	—
	1階事務室	—	—	—	6	1	1	—	1
	2階児童	2	—	—	—	2	—	—	—
	地階	2	—	—	—	—	—	—	—
	小計	8	1	—	6	7	2	—	1
プレイス	事務室	—	—	—	7	4	1	—	1
	2階メイン	2	—	—	—	3	1	—	—
	2階児童	1	1	—	—	—	—	—	—
	1階	5	6	2	—	6	1	—	—
	地下1階	4	—	—	—	6	1	—	1
	地下2階	1	—	—	—	—	—	—	—
	小計	13	7	2	7	19	4	—	2
合計	33	16	4	22	43	15	—	6	

※ その他利用者用インターネット検索用パソコンが中央、吉祥寺に各1台、プレイスに10台あり

■ 広報

図書館のサービスや事業、取り組み等を広く市民、利用者に周知し、図書館利用を促進するため、様々な広報活動を行っています。

1. 図書館だより

図書館サービスや事業を広く周知するために年4回発行し、ホームページでも公開しています。平成29年度は、以下の4号を発行しました。

平成29年度内容

No.Ⅲ-第1号（平成29年8月20日発行）「武蔵野市立図書館は今年70歳になりました！」

No.Ⅲ-第2号（平成29年8月24日発行）「本の中の武蔵野市 その6 祝！井の頭恩賜公園100周年 &ありがとうゾウのはな子編」

No.Ⅲ-第3号（平成29年11月15日発行）「数字で見る武蔵野市立図書館」 「武蔵野市の図書館 平成28年度」

No.Ⅲ-第4号（平成30年2月15日発行）「小学3年生の読書の動機づけ指導 50周年」

2. 利用サービスガイド

全館ガイド（利用案内）より詳細な利用サービスのガイドとして、主にOPACの利用の仕方などを中心に発行し、ホームページでも公開しています。平成29年度は、以下を発行しました。

平成29年度内容

第1号（平成30年3月22日発行）「館内OPACを使いこなす！（概略編）」

3. ホームページ

図書館ホームページは、利用案内、お知らせ、発行物・会議録等を公開し、蔵書検索（Web OPAC）、インターネット予約、利用状況確認、レファレンス受付等を利用することができます。

ホームページ訪問数

月	訪問数	日数	1日平均
4	406,166	30	13,538.9
5	423,111	31	13,648.7
6	414,214	30	13,807.1
7	430,398	31	13,883.8
8	432,041	31	13,936.8
9	422,926	30	14,097.5
10	426,612	31	13,761.7
11	401,447	30	13,381.6
12	410,189	31	13,231.9
1	421,285	31	13,589.8
2	389,764	28	13,920.1
3	430,688	31	13,893.2
合計	5,008,841	365	13,722.9

※トップページカウンター数による算出

■人材育成・職員研修

平成22年4月に策定された『武蔵野市図書館基本計画』では、“質の高いサービスを支える体制・整備の施策”の一つとして、人材育成が挙げられています。同計画に基づき、平成23年2月、情報化社会の進展や職員体制の多様化等の変化の中で、図書館が目指す将来像を実現し、質の高い図書館サービスを提供するために、長期的な視点に立った図書館の人材育成計画を策定しました。

1. 職員研修の実施

日常業務の知識、技術の共有化と向上を図るため、館内整理日等を利用して、館内研修を実施しています。また、東京都立図書館、多摩地域市町村立図書館長協議会等が実施する外部の研修、研究会等に職員を派遣し、情報収集や担当業務に関わる専門知識を習得するように努めています。研修の成果については、各職員が記録、評価する個人シートを作成しています。

館内研修実施実績

研修名	実施時期	対象職員	参加人数	備考
新任研修	随時	新任職員・新任嘱託職員	26	中央4、吉祥寺13、プレイス9
課題解決テーマ展示	4～3月	職員	20	中央20
情報セキュリティ	4月	職員・嘱託職員	41	プレイス41
消防訓練	4、10月	職員・嘱託職員	84	プレイス84
ISO・情報セキュリティ	5月	職員・嘱託職員	25	中央25
インターネットデータベース研修（サーチバー）	5月	職員・嘱託職員	4	プレイス4 4月採用新規職員対象 講師：プレイス職員
インターネットデータベース研修（法律）	5、6月	職員・嘱託職員	61	中央19、プレイス42 ※外部講師
こころのバリアフリーの考え方 障害を持つ方への接遇研修	7月	職員・嘱託職員	32	中央32 ※外部講師
児童レファレンス研修	8月	職員・嘱託職員	42	講師：中央職員 プレイス42
レファレンス研修 ①②	8、2月（中央） 7、3月（プレイス）	職員・嘱託職員	115	中央30、プレイス85 ※外部講師
レファレンスステップアップ研修	10月（中央） 11月（プレイス）	職員・嘱託職員	58	中央14、プレイス44 ※外部講師
防災訓練	11月	職員・嘱託職員	18	中央28 ※外部講師
国立国会図書館を使いこなす 2	12月	職員・嘱託職員	17	中央17 ※外部講師
インターネットデータベース研修	2月	職員・嘱託職員	44	プレイス44 ※外部講師
防犯訓練	3月	職員・嘱託職員	30	中央30 ※外部講師

※ 参加人数には研修講師を務めた者を含む

外部研修参加実績

研修名	実施機関、団体	対象職員	参加人数	備考
除籍資料と保存講座	NPO多摩デポ	担当職員	1	中央1
変化する図書館と出版	書物復権イベント事務局	担当職員	1	中央1
図書館総合展	図書館総合展運営委員会	全職員	7	中央7
図書館システム研究会	サン・データセンター	担当職員	1	中央1
電子書籍セミナー	紀伊國屋書店	担当職員	1	中央1
製本研修	都立図書館	担当職員	1	中央1
研修「東京情報」	都立図書館	担当職員	1	中央1
子どもの読書に関する講座	都立図書館	担当職員	2	中央1、プレイス1
障害者サービス研修	都立図書館	担当職員	1	中央1
各担当者会	都立図書館	担当職員	5	中央5
各担当者会	東京都市町村立図書館長協議会	担当職員	15	中央15
多摩地域公立図書館大会	東京都市町村立図書館長協議会	担当職員	4	中央4
国立市における地域資料・地域情報サービスのあり方について	三多摩地域資料研究会	担当職員	1	中央1
チーム連携によるレファレンス	図書館のためのブックフェア2017	担当職員	2	中央2
各研究会研修	多摩地区図書館サービス研究会	担当職員	5	中央4、プレイス1
TRC見学会・特別講演会	TRC	担当職員	3	中央1、プレイス2
子どもの本に親しむ会	調布市立図書館	担当職員	2	中央2
母と子の教室 子どもと一緒に絵本を楽しもう	市民会館	担当職員	1	中央1（講師）
読書バリアフリー研究会	伊藤忠記念財団	担当職員	2	中央1、プレイス1
ピクトグラムと絵本の可能性	偕成社	担当職員	1	中央1
オープンオフィス	日本点字図書館	担当職員	1	中央1
関東甲信越図書館地区別研修	文部科学省	担当職員	1	中央1
図書館のためのブックフェア	TRC	担当職員	1	プレイス1
図書館視察	東京子ども図書館・千代田区立千代田図書館、日比谷図書館	担当職員	5	プレイス5

※ 内容の異なる複数回の研修は延べ人数をとる

■ 図書館運営委員会

武蔵野市立図書館の運営に関して、地域から広く意見を求め、武蔵野市らしい特色ある図書館づくりを行うため、武蔵野市図書館運営委員会を設置して、①図書館サービスに関すること ②図書館主催事業に関すること ③施設、閲覧環境等に関すること ④その他図書館の充実に関すること等について協議しています。

【第7期武蔵野市図書館運営委員会】

○委員任期 平成27年10月1日より平成29年9月30日

○委員数 8名（学識経験者5名、公募市民3名）

○委員名簿 （委員長 船崎 尚 職務代理者 毛利 和弘）

委員名	任期	学識・公募
桂 まに子	平成27年10月1日～平成29年9月30日	京都女子大学 司書課程 専任講師
船崎 尚		元 武蔵野大学 司書課程 非常勤講師 元 武蔵野市百年史続編 編さん委員
松山 巖		玉川大学 通信教育部 教育学部 教育学科 准教授
毛利 和弘		亜細亜大学 司書課程 非常勤講師
伊野 啓子		武蔵野市立 第三小学校 校長（平成28年4月 より）
瀬戸 陽子		公募市民委員
柳田 秀一		公募市民委員
山本 理紗子		公募市民委員

○ 委員会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第7回	平成29年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事録の確認について ・ 平成28年度図書館事業評価及び29年度図書館事業目標について ・ 図書館基本計画の一部改定について ・ 報告事項
第8回	平成29年7月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事録の確認について ・ 平成28年度図書館事業評価について ・ 平成29年度図書館事業目標について ・ 報告事項
第9回	平成29年9月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事録の確認について ・ 報告事項

【第8期武蔵野市図書館運営委員会】

○委員任期 平成29年10月1日より平成31年9月30日

○委員数 8名（学識経験者5名、公募市民3名）

○委員名簿 （委員長 船崎 尚 職務代理者 毛利 和弘）

委員名	任期	学識・公募
桂 まに子	平成29年10月1日～平成31年9月30日	京都女子大学 司書課程 専任講師
船崎 尚		元武蔵野大学司書課程非常勤講師 元武蔵野市立図書館長
松山 巖		玉川大学教育学部教育学科 准教授
毛利 和弘		近畿大学通信教育部非常勤講師
赤羽 幸子		武蔵野市立井之頭小学校校長
大津 幸男		公募市民委員
金子 和代		公募市民委員
北本 亜由美		公募市民委員

○ 委員会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第1回	平成29年11月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・図書館運営委員会の運営について ・委員長、職務代理者の選出について ・図書館基本計画について ・今後の会議予定について ・報告事項

■ 図書館基本計画

平成 22 年 4 月、武蔵野市図書館基本計画を策定しました。策定にあたっては、平成 21 年度に図書館基本計画策定委員会を設置し、検討を行いました。

1. 武蔵野市図書館基本計画の概要

【1 計画策定の背景】

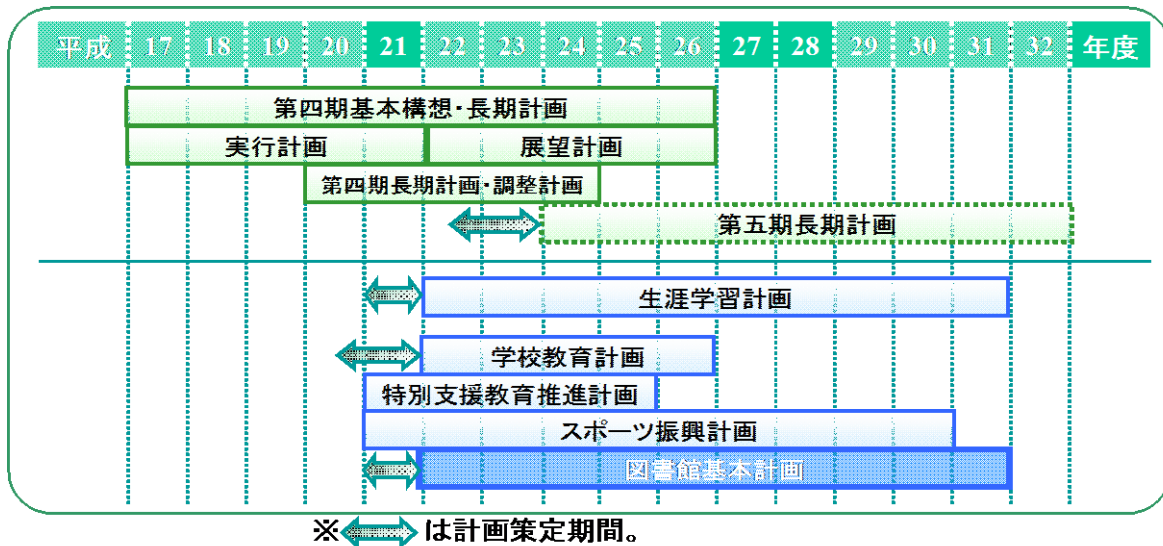
平成 23 年度の武蔵野プレイス開設にあたり、中央図書館、吉祥寺図書館、武蔵野プレイスの 3 館を核とし、既存の公共施設との連携を図りつつ、市内全域へサービスが行きわたるような図書館運営が求められています。また、情報化の進展や市民活動の発展、超高齢社会の到来による生涯学習機会のニーズの高まりなどといった、社会環境の変化の中で、図書館サービスに求められる役割は多様化しています。

こうした社会環境に見合った図書館運営を効率的・効果的に展開するとともに、相応しいサービスを展開するため、武蔵野市立図書館のあるべき姿を描くと同時に、その実現に向けて必要な施策を網羅的・体系的に整理することを目的として、「武蔵野市図書館基本計画」を策定することとしました。

【2 計画の位置づけ・計画期間】

本計画は、教育・文化行政推進のための基本計画の一つとして策定されている「生涯学習計画」の図書館部分について整理した個別計画として位置づけられており、武蔵野市立図書館 3 館が今後取り組むべき内容について網羅的に整理したものです。

本計画の計画期間は、平成 22～31 年度までの 10 年間とします。今後、教育委員会の基本方針や第五期長期計画に反映していくとともに必要に応じて計画期間中に見直しを行います。



【3 計画の構成】

本計画は、第 1 章で計画の位置づけについて整理した後、第 2 章で武蔵野市立図書館を取り巻く現状と課題について整理し、第 3 章では、武蔵野市立図書館が目指す 10 年後の将来像を明確にし、将来像の実現に向けた取組み内容について項目ごとに記載しています。

第1章 計画の位置づけ	・本計画策定の背景や計画の位置づけ・計画期間等について記載
第2章 武蔵野市立図書館を取り巻く現状と課題	・図書館政策に関連する動向や、武蔵野市の地域特性、図書館施設や図書館サービスの現状を概括し、解決すべき課題を明確化
第3章 基本方針	・武蔵野市立図書館が目指す将来像を記載
第4章 実施計画	・将来像を実現するための取組み内容を記載
第5章 計画の実現に向けて	・計画の見直しや進行管理のあり方を記載

【4 四つの将来像】

これまでの図書館は、いわゆる貸出サービスを中心とした取組みが主となってきました。その結果として、図書館本来の機能を十分果たせなくなっていました。

貸出サービスがこれからも必要であることは変わりませんが、図書館がより市民や利用者にとって役に立つ機関であるためには、図書館の持つ多様な情報を活用して、市民の課題解決を支援するとともに、生涯学習に役立つ多様な情報提供を行っていくことが求められています。

本計画では、市民活動が活発であるといった本市の特色や、本市が有する様々な地域資源の存在を踏まえて、図書館の「力」や図書館資料の持つ「力」を引き出す方策について検討を進め、武蔵野市立図書館の将来像を設定しました。

(1) 図書や読書の大切さと喜びを実感出来、本のあるライフスタイルを提案・創造する図書館

いま一度図書館の原点に立ち返り、図書館が保有する様々な図書資料を活用し、読書の楽しさを実感出来る機会を積極的に提供するとともに、図書館以外の身近な場所でのサービス提供を進め、身近に本のある豊かなライフスタイルを提案する図書館を目指します。

(2) すべての人の学びを支援する図書館

必要な情報の収集はもとより、情報資源に的確にアクセスし必要な知識を得られるよう、図書館資料の活用方法を実際に「体験」しながら学ぶ機会を提供します。また、図書館の取組みを積極的に情報発信し、武蔵野市に住み、働き、学ぶすべての人の学びを支援する拠点となる図書館を目指します。

(3) 地域住民の課題解決を支援する図書館

図書館の保有する多様な資料を活用して、こうした生活課題の解決につながる情報を積極的に発信するとともに、必要に応じて行政窓口や専門機関との橋渡しをすることで、地域住民が生活情報や地域情報にアクセスしやすい環境を構築していきます。

(4) 人々が交流し文化を創造する地域拠点としての図書館

文化や情報を自ら生み出そうとする潜在的なエネルギーを活用し、図書館を訪れるすべての人々が、様々な知識や情報と出会い、また人々と交流し、新しい文化を創造していくための触媒の役割を果たす必要があると考えています。今後は、武蔵野市立図書館は、市民の知的な活動を育み、地域文化の創造を支援する図書館を目指します。

【5 施策体系】

武蔵野市立図書館では、「目指す将来像」を実現するために、図書館運営に関する項目として

3つの基本施策を、図書館サービスに関する項目として5つの基本施策を設定し、それぞれ様々な施策・事業を展開していきます。

それぞれの施策に基づき、個別の事業に取り組むことで、「目指す将来像」に向けて着実に計画を実施していきます。

(図書館運営)

- (1) 図書館施設・機能の充実
- (2) 安心して利用出来る図書館環境の構築
- (3) 質の高いサービスを支える体制整備

(図書館サービス)

- (1) 地域の情報拠点としての情報蓄積
- (2) 市民や関係機関と連携したサービスの充実
- (3) 図書館の活用と情報収集の支援
- (4) 市民の学びと課題解決の支援
- (5) 利用対象者別の図書館サービスの充実

【6 計画実現に向けて】

図書館サービスが適切であるかを評価するとともに、本計画に示された各種事業が適切に実施されているかについて定期的にチェックを行うための事業進捗評価もあわせて実施します。

図書館サービス評価は、5 施策体系で示した「施策」を対象として、図書館が提供している様々なサービスが、客観的な成果指標や外部の視点からどの程度充実しているか、想定している効果をあげているかについて評価します。これに対して、事業進捗評価は、本計画の「事業」を対象として、事業が計画通りに実施されているかについて内部的に評価を行います。さらに、こうした2つの評価を活用して、計画実施後5年が経過した段階で、十分なサービスが提供出来ない、事業の進捗が思わしくないなどの問題点を勘案した上で、必要に応じて計画内容（事業内容）の見直しを行います。平成27年度中に実施した前期（平成22年度～26年度）中長期目標の評価を踏まえ、平成28年度に後期（平成28年度～31年度）中長期目標を設定しました。

また、図書館を取り巻く情勢が変化しているとともに、本市における図書館のあり方の明確化、関係諸会議における議論等を踏まえ、平成29年度中に図書館基本計画の一部改定を実施する予定です。

2. 図書館評価

「図書館基本計画」の実現に向けて、平成23年度以降、前年度事業を対象とする「図書館評価」を実施しています。平成29年度は第7期図書館運営委員会において、平成28年度図書館事業目標に基づく評価及び、平成29年度図書館事業目標の設定を行いました。

(参考) 図書館評価の概要

- ① 「図書館基本計画」の主要施策に関して設定された平成28年から4年間（計画期間）の取組目標（中長期目標）を踏まえ、当該年度の取組目標を設定し、年度終了後にその取組結果（実績）を図書館運営委員会に報告する。
- ② 委員会による評価を実施する。
- ③ 評価結果を基に、必要に応じて目標の見直しについての検討を行う。

3. 計画の改定

図書館を取り巻く環境変化に伴う諸課題への対応や、武蔵野プレイス及び平成30年度より指定管理者制度を導入する吉祥寺図書館の管理運営状況を踏まえ、図書館における今後の施策等を着実に実施するため、図書館基本計画の改定作業を行っています。改定にあたっては策定委員会による現行計画の進捗状況評価及び、新たな目標の設定等を実施します。

【武蔵野市図書館基本計画策定委員会】

○委員任期 平成30年3月より平成31年3月まで

○委員数 10名

○委員名簿 (委員長 船崎 尚 職務代理者 毛利 和弘)

氏名	所属	備考
赤羽 幸子	武蔵野市立井之頭小学校校長	第8期図書館運営委員会委員
大津 幸男	市民公募委員	第8期図書館運営委員会委員
岡本 真	アカデミック・リソース・ガイド 株式会社代表取締役/プロデューサー	
桂 まに子	京都女子大学司書課程専任講師	第8期図書館運営委員会委員
金子 和代	市民公募委員	第8期図書館運営委員会委員
北本 亜由美	市民公募委員	第8期図書館運営委員会委員
竹内 道則	武蔵野市教育部長	
船崎 尚	元武蔵野大学司書課程非常勤講師 元武蔵野市立図書館長	第8期図書館運営委員会 委員長
松山 巖	玉川大学教育学部教育学科准教授	第8期図書館運営委員会委員
毛利 和弘	近畿大学通信教育部非常勤講師	第8期図書館運営委員会 委員長職務代理

○ 委員会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第1回	平成30年3月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、委員長職務代理の選出について ・現計画の概要について ・基礎調査の実施結果について ・今後の予定について ・報告事項